

第5次総合計画

第7期実施計画

令和4年度～令和6年度

令和4年4月

河内長野市

第 7 期実施計画の概要

●実施計画の目的

第 5 次総合計画「基本計画」（まち・ひと・しごと創生総合戦略含む）に基づく施策を展開するにあたり、事業の計画的かつ効果的な執行を図るために策定するものです。

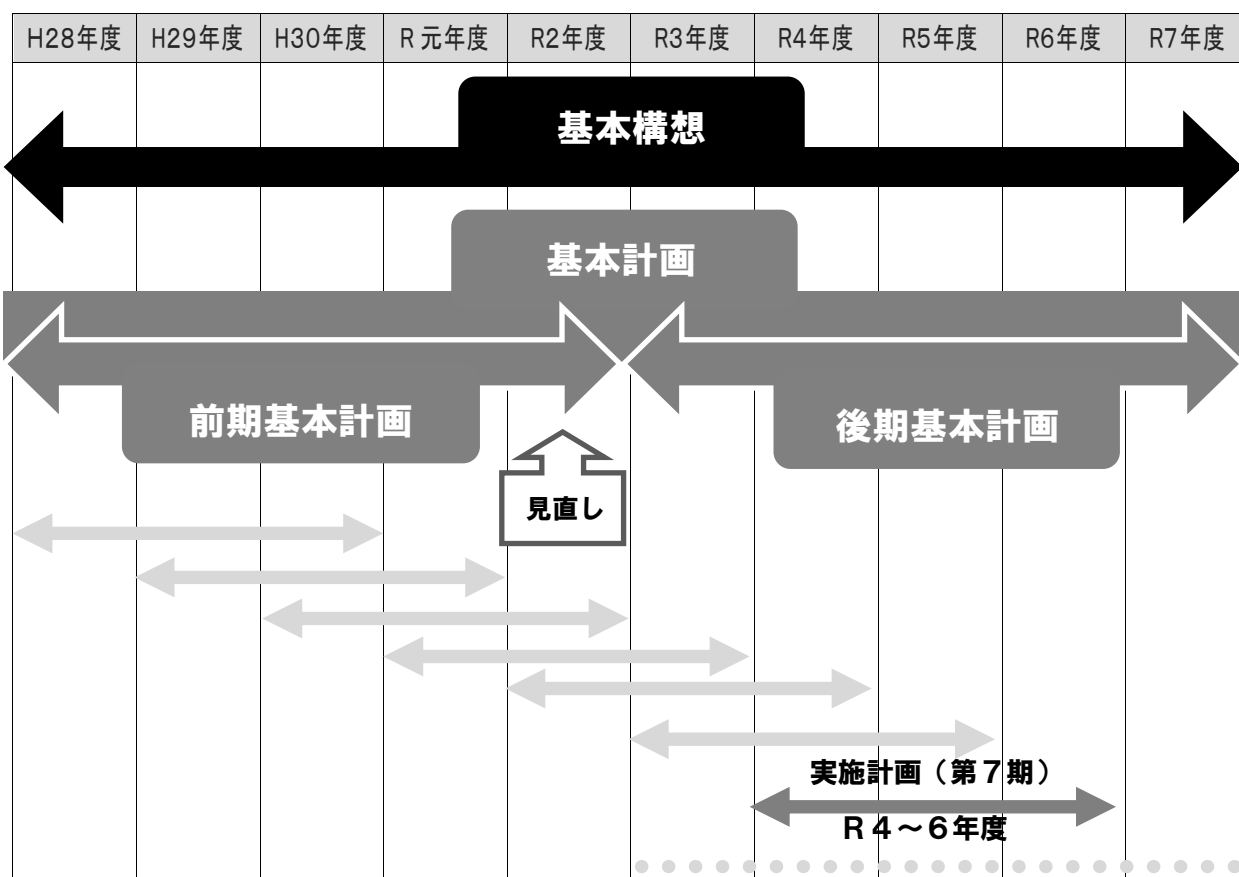
●実施計画の役割

「実施計画」は、「基本計画」の各施策に示す「10年後のめざす姿」を実現するため、「住みよさ指標」の達成に必要となる主な事業等について、年次計画的に明らかにするものです。

●総合計画の構成及び実施計画の期間

総合計画は、「基本構想」、「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成します。

なお、「実施計画」の期間は 3 年間（第 7 期は令和 4 年度～ 6 年度）とします。



●第7期実施計画の構成

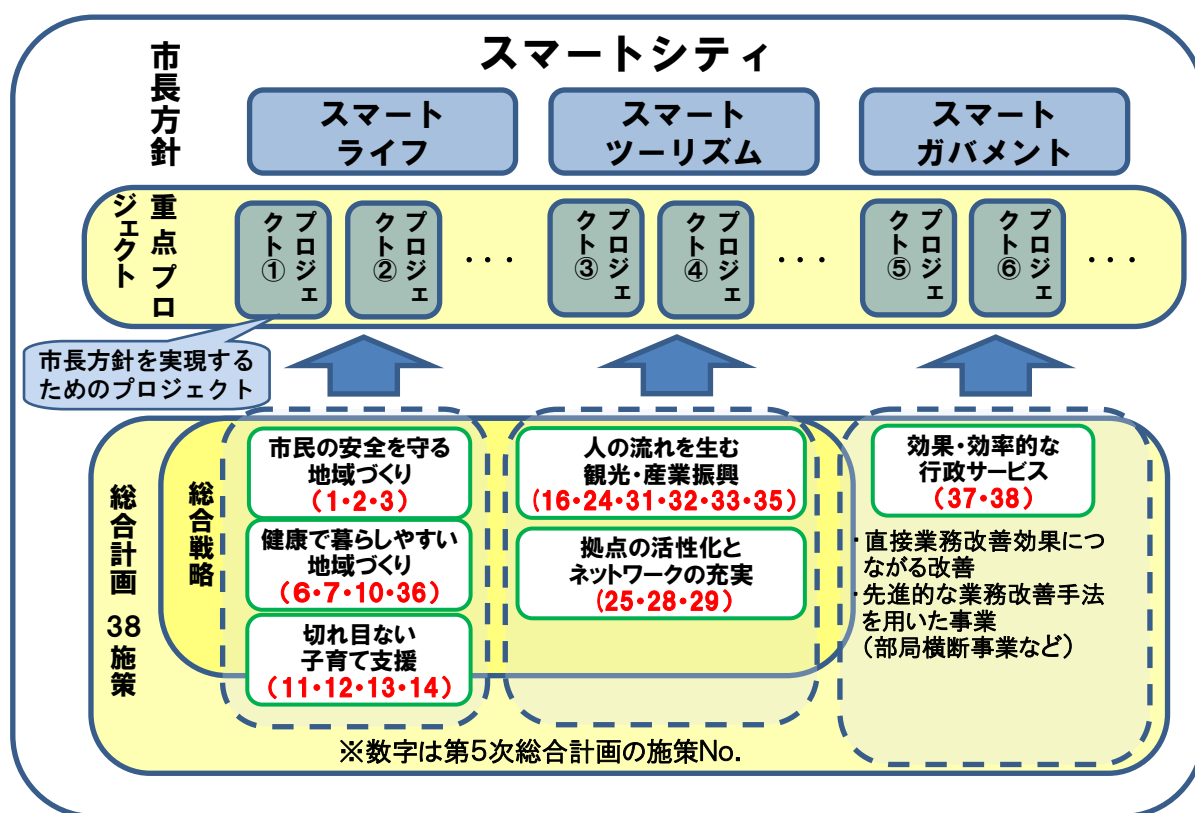
I. 重点プロジェクト

第5次総合計画、総合戦略及び市長の方針（スマートシティ）を推進するため、総合計画前期基本計画に掲載する38施策の達成度等の評価結果等を踏まえ、重点的に資源を投資して実施する事業、施策横断的に実施する事業について掲載します。

II. 各施策の主要事業

総合計画前期基本計画に掲載する各施策の主な取り組みを具体的に実行するため、主に令和4年度において実施する主要な事業について、施策体系別に取りまとめ、掲載します。

※重点プロジェクトを構成する各事業は、各施策の主要事業にも含めて掲載します。



【第7期実施計画の施策体系】

I. 重点プロジェクト

<表の見方>

「スマートシティ」を実現するための3つの柱である「スマートライフ」、「スマートツーリズム」、「スマートガバメント」ごとに、重点プロジェクトを策定し、その概要について記載しています。

令和5・6年度計画については、予定であり確定したものではありません。

プロジェクト スマートライフ～快適に暮らせるまち～

No. 1 市民の安全を守る地域づくりプロジェクト

事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				プロジェクト概要
	令和4年度		令和5年度	令和6年度	
	事業費	一般財源			
1「災害テレフォン案内」のフリーダイヤル化	役務費:263千円 マグネット作成費:2,464千円 広報折込費:423千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)2,378千円、基金(ふるさとづくり基金)263千円 →施策No. 1-7		災害時通信費	災害時通信費	【概要】 「災害テレフォン案内」は防災行政無線の放送内容を繰り返し確認できる装置で、6回線を使用し同時着信へも対応できるものとなっており、災害時のみならず、河内長野警察からの防犯に関する緊急放送、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態のお知らせ、ワクチン接種予約に関する緊急放送のフォローとして使用している。 無料とすることで、災害時の避難所開設情報、政府、府からの緊急の連絡は、危機管理課の発信により防災行政無線をはじめとして、テレビのデータ放送、携帯各社が発信するエリアメール、市SNS及び災害テレフォン案内で確認することが可能となる。 また、令和4年度は各戸に確実に情報を届けるため、災害テレフォンサービスの電話番号を表示したマグネットを作成し、市民へ周知する。
危機管理課	3,150	509			
2防犯カメラ(増設)事業	防犯カメラ設置費用 既存59台:3,895千円 新設10台:735千円 自治会切替5台:368千円 駅前駐輪場等更新12台:864千円 衛生処理場周辺地区関連環境整備4台:338千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,976千円 →施策No. 3-3		防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料	防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料	【概要】 子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度より主要幹線道路及び通学路に防犯カメラを設置している。自治会で設置しているカメラについて、10年経過後したものうち、設置基準に該当するカメラについては市の公設とし、リースによる管理を行う。これにより、公益性のある防犯カメラについては全て公設(市設置)に段階的に切り替えることによって、地域間での設置数の格差を解消する。

プロジェクトを具体化する手段として、令和4年度に重点的に取り組む事業を掲載しています。

「Ⅱ. 各施策の主要事業」において当該事業が掲載されている箇所を示しています。

(例) 施策 No. 1-7→施策 No. 1「危機管理・防災対策の推進」: 令和4年度主要事業の7

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～				
No.	1	市民の安全を守る地域づくりプロジェクト				
	事業名	年度計画(事業費)				プロジェクト概要
		令和4年度		令和5年度	令和6年度	
	(予算担当課)	事業費	一般財源			
1	「災害テレフォン案内」のフリーダイヤル化	役務費:263千円 マグネット作成費:2,464千円 広報折込費:423千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)2,378千円、基金(ふるさとづくり基金)263千円 →施策No. 1-7		災害時通信費	災害時通信費	【概要】 「災害テレフォン案内」は防災行政無線の放送内容を繰り返し確認できる装置で、6回線を使用し同時着信へも対応できるものとなっており、災害時のみならず、河内長野警察からの防犯に関する緊急放送、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態のお知らせ、ワクチン接種予約に関する緊急放送のフォローとして使用している。 無料とすることで、災害時の避難所開設情報、政府、府からの緊急の連絡は、危機管理課の発信により防災行政無線をはじめとして、テレビのデータ放送、携帯各社が発信するエリアメール、市SNS及び災害テレフォン案内で確認することが可能となる。 また、令和4年度は各戸に確実に情報を届けるため、災害テレフォンサービスの電話番号を表示したマグネットを作成し、市民へ周知する。
	危機管理課	3,150	509			
2	防犯カメラ(増設)事業	防犯カメラ設置費用 既存59台:3,895千円 新設10台:735千円 自治会切替5台:368千円 駅前駐輪場等更新12台:864千円 衛生処理場周辺地区関連環境整備4台:338千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,976千円 →施策No. 3-3		防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料	防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料	【概要】 子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度より主要幹線道路及び通学路に防犯カメラを設置している。自治会で設置しているカメラについて、10年経過後のものうち、設置基準に該当するカメラについては市の公設とし、リースによる管理を行う。これにより、公益性のある防犯カメラについては全て公設(市設置)に段階的に切り替えることによって、地域間での設置数の格差を解消する。
	危機管理課	6,200	4,224			
3	長寿命化改良工事前調査業務(小学校)	業務委託料:4,944千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)4,944千円 →施策No. 13-3				【概要】 学校施設の長寿命化計画を具体化するため、対象建物について詳細調査を行い、優先順位、工法の選択、概算費用を把握し、整備方針を決定していく。
	教育総務課	4,944	0			
4	長寿命化改良工事前調査業務(中学校)	業務委託料:2,656千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)2,656千円 →施策No. 13-4				【概要】 学校施設の長寿命化計画を具体化するため、対象建物について詳細調査を行い、優先順位、工法の選択、概算費用を把握し、整備方針を決定していく。
	教育総務課	2,656	0			
5	都市公園整備事業(公園緑地防災対策事業)	公園・緑地防災対策工事測量設計 委託料:23,000千円 旭ヶ丘第5緑地整備工事(その4):20,000千円 【特定財源】市債(緑地整備事業債)43,000千円 →施策No. 27-4		公園・緑地防災対策工事	公園・緑地防災対策工事	【概要】 市有地の土砂災害特別警戒区域における対策工実施により市民の生命や財産を守り、快適なまちづくりを目指す。
	公園河川課	43,000	0			
6	浸水対策事業	浸水被害軽減対策に係る費用 委託料:5,000千円 工事請負費:9,000千円 【特定財源】市債(下水道事業債)14,000千円 →施策No. 30-4		委託料	移設補償費	【概要】 災害に対する防災力の強化を図るため、浸水被害軽減対策を行う。
	下水道課	14,000	0			

	事業名	年度計画(事業費)				プロジェクト概要
		令和4年度		令和4年度	令和5年度	
		(予算担当課)	事業費			
7	森林経営管理制度に係る意向調査及び森林整備	意向調査、市管理森林の境界明確化及び経営管理権集積計画案作成費用 委託料:9,440千円 林業経営者選定費用 報償費:100千円 市直営管理の森林整備費用 委託料:1,670千円 林業経営者への再委託補助 負担金、補助及び交付金:17,693千円 民間事業者による経営管理権集積計画案作成補助 負担金、補助及び交付金:906千円 森林経営計画地以外の作業道補助 負担金、補助及び交付金:500千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税)) 30,309千円 →施策No. 32-7	報償費 委託料 負担金、補助及び交付金	報償費 委託料 負担金、補助及び交付金	【概要】 森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理のため、森林経営管理法に基づき、経営管理意向調査実施計画を基に令和3年度から意向調査を実施し、市管理となった森林の経営管理権集積計画の策定や、民間事業者が自発的に経営管理権集積計画案を作成し、林業経営者が森林整備を進める補助を行う。	
	農林課	30,309	0			
令和4年度計		104,259	4,733			

プロジェクト	スマートライフ～快適に暮らせるまち～					
No. 2	健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト					
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)			プロジェクト概要	
		令和4年度		令和5年度 令和6年度		
		事業費	一般財源			
1	地域力強化推進事業	地域力強化推進事業委託料: 8,000千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金) 4,000千円、基金(長寿ふれあい基金) 4,000千円 →施策No. 6-6		地域力強化推進事業委託料	地域力強化推進事業委託料	【概要】 地域共生社会の実現をめざし、地域全体で支える基盤の構築を図るため、地域生活課題の把握と解決を試みる場や身近な地域で相談を包括的に受け止める場づくりを進める。
	高齢福祉課	8,000	0			
2	多機関協働による包括的相談支援体制整備事業	多機関協働事業委託料: 4,500千円 法律支援事業委託料: 400千円 スーパーバイザー報償費: 500千円 重層的支援体制研修旅費: 50千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金) 4,087千円、基金(長寿ふれあい基金) 1,363千円 →施策No. 6-7		多機関協働事業委託料 法律支援事業委託料 スーパーバイザー報償費 重層的支援体制研修旅費	多機関協働事業委託料 法律支援事業委託料 スーパーバイザー報償費 重層的支援体制研修旅費	【概要】 地域共生社会の実現をめざし、市内の多くの支援関係機関が相互の有機的な連携の下、複雑・複合化した課題に対する支援を一体的・計画的に行う体制を整備する。
	高齢福祉課	5,450	0			
3	高齢者保健福祉計画策定業務(介護予防・日常生活実態把握調査)	調査委託料: 2,000千円 役務費: 685千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金) 2,685千円 →施策No. 7-3		委託料 役務費	委託料 役務費	【概要】 高齢者保健福祉計画策定の基礎資料とするための調査及び分析を実施する。
	高齢福祉課	2,685	0			
4	高齢者保健事業と介護予防事業の一体的実施事業	印刷製本費: 206千円 郵送料: 142千円 高齢者保健事業委託料: 14,850千円 【特定財源】その他(高齢者保健事業委託金) 15,198千円 →施策No. 10-3		印刷製本費 郵送料 委託料	印刷製本費 郵送料 委託料	【概要】 市町村の介護予防の取組みや国民健康保険制度の保健事業と、後期高齢者医療の保健事業を適切に連携しフレイル等の高齢者の特性を踏まえた健康支援を行い健康寿命の延伸を目指す。高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)として健康状態が不明な高齢者の状態把握、受診勧奨等必要なサービスへの接続を行う。また、通いの場等への積極的な関与(ポピュレーションアプローチ)としてフレイル予防の普及啓発、健康教育・健康相談を行う。
	保険医療課	15,198	0			
5	乳房補正具購入費助成事業	乳房補正具購入費助成金: 100千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 100千円 →施策No. 10-4		負担金	負担金	【概要】 がん患者の治療と就労の充実、療養生活の質がよりよいものになるよう、新たに乳房補正具の購入費助成を開始する。
	健康推進課	100	0			
6	小学校と公民館との複合化事業	基本計画策定委託料: 1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,000千円 →施策No. 15-3		設計委託料 工事請負費		【概要】 加賀田公民館の加賀田小学校への複合化などを推進するための手法や、複合化後の利活用方法についての検討を行う。
	文化・スポーツ振興課	1,000	0			
7	木のぬくもりを感じる集いの場づくり事業	木のぬくもりを感じる集いの場づくり事業委託料: 3,605千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 3,000千円、基金(豊かな森林づくり基金) 400千円、基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金) 205千円 →施策No. 15-5				【概要】 「河内長野市立図書館基本計画」(平成7年12月)の段階から図書館の役割の一つに「交流の場としてのサービス機能」を掲げていたが、昨今ますます人と人が出会う場としての役割が期待されている。そこで、視聴ブースを撤去した「音と映像コーナー」を「木のぬくもりが感じられる集いの場」(仮称)としてリニューアルし、ミニ講座や交流会が開催できるようにする。
	図書館	3,605	0			

	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)			プロジェクト概要	
		令和4年度		令和5年度		令和6年度
		事業費	一般財源			
8	スポーツ施設の再編整備の推進	スポーツ施設再編検討基礎調査業務委託料:5,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,500千円、基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)2,500千円 →施策No. 17-3				【概要】 市内に分散し、老朽化が進むスポーツ施設の再編整備に向けた基礎調査を行う。
	文化・スポーツ振興課	5,000	0			
9	女性の人権擁護のための取組の推進	女性相談つながりサポート事業委託料:3,200千円 【特定財源】国(地域女性活躍推進交付金)2,400千円、基金(ふるさとづくり基金)800千円 →施策No. 19-5				【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復するために、専門の女性相談員による相談や、居場所づくり(講座)等を行う。また、必要に応じて生理用品等の提供を行う。
	人権推進課	3,200	0			
10	自然保護事業(特定外来生物の防除) 【クビアカツヤカミキリ】	クビアカツヤカミキリ生息域拡大防止対策等に係る費用 需用費(防除、啓発資材):216千円 【特定財源】その他(緑化基金)216千円 →施策No. 21-3		需用費	需用費	【概要】 クビアカツヤカミキリが食害を及ぼすサクラなどバラ科の樹木を保全するとともに、生物多様性の保全を図るため、特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリについて、生息域拡大の防止対策、情報発信及び普及啓発を実施する。
	環境政策課	216	0			
11	家庭ごみ収集方式の継続検討	家庭ごみ収集方式の検討にかかる費用 報酬:456千円 旅費:100千円 委託料:5,000千円 →施策No. 22-4				【概要】 高齢化の進行する本市の状況を鑑み、令和3年度にステーション方式から戸別収集へ移行する場合に必要な基礎調査等を行った。これらの調査結果等をもとに、庁内・庁外関係機関と協議、自治会等へのアンケート調査等の実施、廃棄物減量等推進審議会への諮問・答申などを行い、本市の家庭ごみ収集のあり方・方向性について整理する。
	環境衛生課	5,556	5,556			
12	地球温暖化対策の推進	「COOL CHOICE」の普及啓発にかかる費用 普及啓発事業委託料:5,000千円 需用費(啓発用消耗品):150千円 【特定財源】国(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)5,000千円、基金(ふるさとづくり基金)150千円 →施策No. 22-6		委託料 需用費	委託料 需用費	【概要】 「河内長野市第3次環境基本計画」の策定をはじめ、気候非常事態を宣言し、その宣言の中で、2050年までにゼロカーボン達成を掲げている。その実現に向けて脱炭素社会づくりに貢献する「省エネ製品への買換え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」等、地球温暖化防止に向けて「賢い選択」をしていこうという「COOL CHOICE」の普及啓発に、令和3年度に引き続き、重点的に取り組むこととし、市民の意識変容、行動喚起につなげるよう努める。
	環境政策課	5,150	0			
13	長期的かつ効率的なし尿処理の実施	放流用下水道管整備に伴う水道管敷設替工事設計業務補償費・移設補償費:3,700千円 【特定財源】市債(下水道事業債)3,700千円 →施策No. 23-4		工事請負費 設計委託料	工事請負費	【概要】 衛生処理場の経年劣化と処理量の減少に対応し、し尿・浄化槽汚泥の処理を効率的に行うため、現行施設の機能を見直し、処理水を公共下水道に放流する方式に改めるため下水道管の整備を行う。
	環境衛生課	3,700	0			
14	南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進	受託研究及び移動支援、UR集約跡地活用検討に係る費用 移動支援に係る車両法定点検・修繕等:960千円 車両保険:650千円 スポーツ公園に係る不動産鑑定料:3,700千円 移動支援システム利用料:2,160千円 団地再生モデル委託料等:45,700千円 有償運送講習負担金:176千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)26,673千円、基金(ふるさとづくり基金)26,433千円、その他(南花台モビリティ乗車券販売代金)240千円 →施策No. 25-1		委託料 公有財産購入費	委託料	【概要】 開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取組を通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。令和4年度は、UR集約跡地活用に向けた計画策定や自動運転による移動支援サービス、さらに南花台をモデルとした他地域での移動支援、拠点づくりなどを行う。
	政策企画課	53,346	0			

	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)			プロジェクト概要	
		令和4年度		令和5年度		令和6年度
		事業費	一般財源			
15	テレワーク移住支援補助事業	テレワーク移住支援補助事業 補助金:2,000千円 事業PR(広告) 役務費:7,394千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)7,739千円 →施策No. 26-2				【概要】 新型コロナウイルスに伴う新しい生活様式の浸透とともに、都市部から地方への移住が注目されつつあるこの機会を捉え、本市への移住促進を図ることを目的に、本市でテレワークを行うために市外から転入し、かつ、本市での暮らしで体験した魅力の発信に積極的な協力を得られる者に対し、河内長野市テレワーク移住支援補助金を交付する。 また併せて、広報広聴課と連携し、民間事業者を活用したPR事業に取り組む。
	都市計画課	9,394	1,655			
16	地域の特性に合わせた交通手段の確保	地域公共交通会議事業補助金:5,869千円 【特定財源】 基金(ふるさとづくり基金)3,000千円、国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,285千円、その他(広告料収入)200千円 →施策No. 29-1		地域公共交通会議事業補助金	地域公共交通会議事業補助金	【概要】 地域の特性に合わせた交通手段を確保するため、法定協議会である地域公共交通会議での議論を行いながら、次期公共交通計画の策定や交通空白地における試行運行などを実施し、バス路線網の維持や高齢者などの市民の重要な移動手段の確保に努める。
	都市計画課	5,869	1,384			
17	高齢者公共交通利用促進事業	高齢者公共交通利用促進事業負担金:20,479千円 利用助成券作成等業務委託料:1,275千円 郵送料:1,376千円 消耗品費:5千円 【特定財源】 国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)19,059千円 →施策No. 29-2		高齢者公共交通利用促進事業負担金 利用助成券作成等業務委託料 郵送料 消耗品費	高齢者公共交通利用促進事業負担金 利用助成券作成等業務委託料 郵送料 消耗品費	【概要】 市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進やコロナにより疲弊した交通事業者を支援し、公共交通網の維持を図る。
	都市計画課	23,135	4,076			
18	石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行事業	石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料:8,032千円 車両借上料:2,123千円 駐車場:297千円 郵送料:152千円 消耗品費:50千円 【特定財源】 その他(地域バス使用料)600千円、基金(ふるさとづくり基金)10,054千円 →施策No. 29-3		石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料 車両借上料 駐車場 郵送料 消耗品費	石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料 車両借上料 駐車場 郵送料 消耗品費	【概要】 交通空白地となる石見川・小深・太井・鳩原地域において、地域住民、交通事業者、市の三者協働でマイクロバスを運行することにより、地域住民の移動手段を確保する。
	都市計画課	10,654	0			
19	高齢者新型コロナウイルスワクチン接種交通支援事業	新型コロナウイルスワクチン接種交通支援事業負担金:6,700千円 【特定財源】 国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)5,520千円 →施策No. 29-4				【概要】 新型コロナウイルスワクチン接種のための接種券の送付に併せ、バスやタクシーで利用できる乗車券を同封することにより、医療機関までの公共交通による移動手段を確保する。
	都市計画課	6,700	1,180			
20	地域まちづくり支援拠点運営事業	地域まちづくり支援拠点共益費:2,000千円 コーディネート委託料:3,000千円 清掃委託料等:1,500千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,500千円、その他(地域まちづくり支援拠点負担金)2,100千円、基金(ふるさとづくり基金)2,900千円 →施策No. 36-3		委託料	委託料	【概要】 イズミヤ河内長野店4階に整備した地域まちづくり支援拠点を中心に、地域住民やNPO、事業者、教育機関など多様な担い手の連携を促進し、健康づくりや子育て支援など、地域の課題を解決し、住民の生活の質を高める多様な取組みを創出することで、地域の主体的なまちづくり活動の推進を図る。
	自治協働課	6,500	0			
令和4年度計		174,458	13,851			

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～				
No. 3		切れ目のない子育て支援プロジェクト				
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)			プロジェクト概要	
		令和4年度		令和5年度		
		事業費	一般財源	令和6年度		
1	子ども家庭総合支援拠点事業	子ども家庭総合支援拠点事業にかかる費用 会計年度任用職員報酬等：18,070千円 委託料：4,007千円 需用費等：6,242千円 【特定財源】国(児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金)10,705千円、国(子ども・子育て支援交付金)994千円、府(子ども・子育て支援交付金)994千円、基金(ふるさとづくり基金)3,264千円、その他(看護学生等実習費)55千円 →施策No. 11-1			会計年度任用職員報酬等 委託料 サポートブック印刷費等	【概要】 子どもとその家庭及び妊産婦等に対し、切れ目なく継続的に必要な支援を行なうため、子ども家庭総合支援拠点事業を推進し、子育て全般の相談対応、必要な情報提供、児童虐待の相談、見守りなどの支援を行なう。 「児童虐待防止ハンドブック」を作成し、関係機関へ配布することで、関係機関との連携強化を図り児童虐待の防止及び早期発見につなげていく。 子どもに関わる全ての機関が連携して妊娠期からの切れ目のない支援を行うためのツールとして「サポートブックはーと」を刷新し、出生児童全員に配布する。 社会福祉協議会と連携し、地域の民生委員等が未就園児のいる家庭を訪問し、子育て世帯の孤立を防ぐ「未就園児等全戸訪問事業」を実施する。
	子ども子育て課	28,319	12,307			
2	産後ケア事業(訪問型)	母乳・沐浴支援(訪問型)等に係る委託料 550千円 【特定財源】国(母子保健衛生費補助金)275千円、基金(ふるさとづくり基金)275千円 →施策No. 12-1			委託料	【概要】 出産後に育児支援を必要とする親子を対象に居宅を訪問し、産後ケア(母乳・沐浴支援等)を行うサービスを提供することにより、現在の対象外である兄弟がいる場合や1歳未満の乳児への支援を充実する。また、心身のケア、育児のサポート等に特化した支援を行うことで産後うつや虐待予防を図る。
	健康推進課	550	0			
3	産婦健康診査事業	委託料：3,547千円 負担金：200千円 【特定財源】国(母子保健衛生費補助金)1,850千円、基金(ふるさとづくり基金)1,897千円 →施策No. 12-2			委託料負担金	【概要】 産後うつの予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後8週以内の出産後間もない時期の産婦に対する健康診査にかかる費用を助成する。 産後の初期段階における母子に対する支援を強化することで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。
	健康推進課	3,747	0			
4	民間教育保育施設運営支援事業	民間教育保育施設の運営にかかる補助金・委託料など 委託料：8,388千円 負担金・補助及び交付金：476,331千円 【特定財源】国(保育所等整備補助金)165,676千円、国(子ども・子育て支援交付金)24,589千円、国(保育対策総合支援事業費補助金)6,400千円、国(保育士等処遇改善臨時特例交付金)41,919千円、国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,222千円、府(子ども・子育て支援交付金)24,589千円、府(地域福祉・子育て支援交付金)28,296千円、基金(ふるさとづくり基金)1,000千円、市債(保育所等整備事業債)20,700千円 →施策No. 12-3			委託料補助金	【概要】 共働き世帯が安心して子育てができる環境を作り、多様な保育ニーズに対応することや保育定員の拡充、保育士等が働きやすい環境を整備し保育士確保につなげることで待機児童の解消を図ることを目的に補助金を交付する。 また、保育所等におけるオムツの持ち帰りを無くすことで保護者の負担を軽減し、子育てしやすいまちづくりの一助とするため、各園に対してごみ処理費用の一部を支援する。 ・民間保育所保育促進事業費補助金 ・民間保育所整備費市費補助金 ・ICT化推進事業補助金 ・保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金 ・新型コロナウイルス対策事業補助金など
	子ども子育て課	484,719	170,328			
5	病児保育事業	事業実施に係る委託料 委託料：14,640千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金)4,723千円、府(子ども・子育て支援交付金)4,723千円、その他(病児保育事業利用料)500千円、基金(ふるさとづくり基金)2,597千円 →施策No. 12-4			委託料	【概要】 病気の治療中又は回復期の児童について、保護者の就労等やむを得ない事情により家庭で保育、看護等ができない場合、その児童を一時的に預かることで、保護者の子育て及び就労の両立を支援し、子育てのまち河内長野の推進を図る。
	子ども子育て課	14,640	2,097			
6	施設一休型小中一貫教育推進校整備事業	基本計画作成委託料：7,691千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)7,691千円 →施策No. 13-2			工事請負費 監理業務委託料 設計業務委託料	【概要】 河内長野市学校のあり方の方針に基づき、児童生徒の減少による学校の小規模化から生じる様々な課題に対する対応策として、施設一休型小中一貫教育推進校の整備を進める
	教育総務課	7,691	0			
令和4年度計		539,666	184,732			

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～				
No. 4		人の流れを生む観光・産業振興プロジェクト				
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)			プロジェクト概要	
		令和4年度		令和5年度		令和6年度
		事業費	一般財源			
1	史跡金剛寺境内 保存整備事業	大玄閣整備事業 補助金:11,500千円 (要綱による補助上限額・予算 の範囲内) 境内林復旧事業 補助金:11,500千円 (要綱による補助上限額・予算 の範囲内) 【特定財源】基金(文化、スポー ツ及び国際交流等推進基金) 12,405千円、基金(ふるさとづく り基金)10,595千円 →施策No. 16-1			【概要】 史跡金剛寺境内の背景をなす山林が平成30年度に発生した台風 21号によって、毀損(山道の破損、倒木、法面崩壊等)してい る。また、金剛寺境内にある大玄閣が老朽化によって解体修理が 必要な状況となっている。これらを適切に保存し、活用していく ために、所有者が行う復旧整備・修復工事に対して文化財保存事 業補助金交付要綱に基づき補助を行い事業を支援する。	
	文化財保護課	23,000	0			
2	滝畑ふるさと文 化財の森セン ター普及啓発利 用促進事業	茅葺き体験骨組み設置工事請 負費:588千円 【特定財源】基金(豊かな森林づ くり基金)200千円、基金(文化、 スポーツ及び国際交流等推進 基金)388千円 →施策No. 16-4		工事請負費	【概要】 滝畑地区は古民家等伝統的な建築物の屋根材に多く用いられる茅 を算出する地区であり、次世代への継承が求められている。本セ ンターは、茅材等の植物性屋根材の普及啓発を業務の一つとして おり、茅葺き屋根の下地(骨組み)を作成後、茅葺き体験事業を行 うことで、普及啓発と利用の促進を図る。	
	文化財保護課	588	0			
3	スポーツ大会(マ ラソン大会)の開 催	マラソン大会開催にかかる費用 シティマラソン事業委託料: 4,500千円 【特定財源】国(地方創生推進交 付金)2,250千円、基金(ふるさと づくり基金)2,250千円 →施策No. 17-1		委託料	【概要】 令和3年度にリニューアルして開催した河内長野シティマラソン 大会について、継続して実施し、新型コロナウイルス感染症対策 を十分に講じながら、地域活性化に寄与する大会として関係団体 との協働で実施する。	
	文化・スポーツ振興課	4,500	0			
4	産業活力向上事 業	事業者支援に係る経費 使用料:200千円 補助金:40,000千円 委託料等:15,000千円 【特定財源】国(新型コロナウイ ルス感染症対応地方創生臨時 交付金)45,475千円 →施策No. 31-2		情報発信使 用料	【概要】 経営環境の変化に対応し、力強い成長を遂げようとする市内事業 者を支援するため、各種施策の情報発信の強化やオープンカンパ ニーの実施、BCP作成の支援、新たな事業展開に係る補助等を行 う。	
	産業観光課	55,200	9,725			
5	産業振興推進事 業	確定測量業務等委託料:20,000 千円 →施策No. 31-5			【概要】 新たな産業用地の確保を通じて、市内事業者の事業拡大や、市外 事業者の転入促進につなげるため、赤峰市民広場の産業用地化が 確定した場合、速やかに産業用地化に係る確定測量等を実施す る。	
	産業観光課	20,000	20,000			
6	かんがい排水施 設維持管理支援 事業	作業請負に係る補助 負担金、補助及び交付金:1,000 千円 PRグッズ等の作成に係る費用 委託料:900千円 原材料費:100千円 【特定財源】 国(地方創生推進交付金)500 千円、基金(ふるさとづくり基金) 1,500千円 →施策No. 32-1		負担金、補 助及び交付 金	【概要】 水利組合では手に負えない清掃・浚渫作業や危険な箇所における 作業請負に対して補助を行うことにより、地域農業の営農支援と 防災力の向上を図る。また、世界かんがい施設遺産に登録された 寺ヶ池・寺ヶ池水路のPRを行う。	
	農林課	2,000	0			

	事業名	年度計画(事業費)				プロジェクト概要
		令和4年度		令和5年度	令和6年度	
		(予算担当課)	事業費			
7	産地ブランド力向上事業	桃苗木購入に係る補助 負担金、補助及び交付金:450千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)225千円、基金(豊かな森林づくり基金)225千円 →施策No. 32-5		負担金、補助及び交付金		【概要】 府下有数の桃の産地である本市において、担い手の経営基盤の強化と産地の競争力の向上を図るため、優良品種への改植・新植に対する支援を行う。
	農林課	450	0			
8	森林ESD事業	森林ESD(出前事業形式・現地研修形式) 委託料:6,280千円 森林ESD授業支援 報償費:100千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税))6,380千円 →施策No. 32-6		報償費委託料	報償費委託料	【概要】 森林に対する関心と森林が持つ多面的な役割への理解を深め、環境問題を身近に考え、社会問題を学習する習慣や郷土愛を育むため、森林学習等のノウハウを活かしたカリキュラムを学校教育の授業として提供する。
	農林課	6,380	0			
9	日本遺産のまち推進事業	日本遺産推進協議会等事業補助 貸付金:12,103千円 補助金:2,722千円 市内周遊受入環境整備費 需用費:200千円 委託料:4,900千円 工事請負費:600千円 備品購入費:200千円 観光情報発信事業費 役務費:50千円 広告料:600千円 印刷製本費:1,000千円 楠公さん大河ドラマ誘致事業費 需用費:500千円 委託料:500千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,500千円、国(観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業補助金)400千円、府(市町村観光振興事業補助金)900千円、基金(ふるさとづくり基金)7,472千円、その他(貸付金償還金)12,103千円 →施策No. 33-1		貸付金補助金	貸付金補助金	【概要】 日本遺産に認定されたストーリーを活用した観光振興を図るため、「河内長野市日本遺産推進協議会」及び「女人高野日本遺産協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業に対し、本市としても一部補助金を交付する。 また、「日本遺産のまち かわちながの」を広くPRし、「集客と消費を高める観光振興の推進」を図るため、本市を訪れる観光客の市内周遊に向けた受入環境整備や、市内外からの更なる観光誘客に向けた本市の観光情報発信を実施する。
	産業観光課	23,375	0			
10	道の駅奥河内くろまろの郷機能強化事業	駐車場の利便性向上のための整備費用 委託料等:2,300千円 備品購入費:1,000千円 工事請負費:500千円 使用料:165千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,650千円、基金(ふるさとづくり基金):2,315千円 →施策No. 33-2		工事請負費使用料	使用料	【概要】 河内長野市観光振興計画において観光ハブ拠点に位置付けている道の駅奥河内くろまろの郷について、「子育て応援」機能の強化や、多様化する利用者への利便性向上のための施設整備等を実施する。
	産業観光課	3,965	0			
令和4年度計		139,458	29,725			

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～			
No. 5		拠点の活性化とネットワークの充実プロジェクト			
	事業名	年度計画(事業費)			プロジェクト概要
		令和4年度		令和5年度	
	(予算担当課)	事業費	一般財源		
1	中心市街地活性化の促進	まちづくり促進委託料: 5,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 5,000千円 →施策No. 25-2			【概要】 河内長野駅周辺地区まちづくり方針の策定後、河内長野駅前の民間マンションが開発されたり、保健センター移転に伴う用地の有効活用が検討される等、対象区域の状況変化が生じているため、これらの現状も踏まえながら、当該方針に示す将来像や方針の実現に向け具体的な取組の検証を行う。
	都市整備課	5,000	0		
2	小山田西地区地域活性化の促進	沿道まちづくりに係る費用 まちづくり促進委託料: 1,500千円 区画整理事業調査委託料: 15,300千円 堺アクセス道路整備に係る費用 測量設計等委託料: 26,000千円 下里大野線改良に係る費用 測量設計等委託料: 8,480千円 役務費: 3,600千円 【特定財源】国(街路交通調査費補助金) 5,100千円、市債(道路新設改良事業債) 10,800千円 →施策No. 25-3		沿道まちづくりに係る費用 まちづくり促進等委託料 埋蔵文化財試掘調査 堺アクセス道路整備に係る費用 測量設計等委託料 役務費 測量設計等委託料 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金	【概要】 都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備と共に、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図ることを目的として、沿道まちづくりに向けた道路整備や土地利用等の調査、設計及び地元地権者の合意形成を図るために地元組織である活性化協議会への支援を行う。
	都市整備課	54,880	38,980	工事請負費	
令和4年度計		59,880	38,980		

プロジェクト		スマートガバメント～効率的で便利なまち～				
No. 6		効率的な行政サービスプロジェクト				
	事業名	年度計画(事業費)				プロジェクト概要
		令和4年度		令和5年度	令和6年度	
		(予算担当課)	事業費			
1	河川等維持管理事業(基盤地図電子化事業)	河川等台帳電子化委託業務委託料:740千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)370千円、基金(ふるさとづくり基金)370千円 →施策No. 1-14				【概要】 河川水路関係の河川・排水路・調整池・土砂災害警戒区域等に係る台帳を紙ベースで管理しているが、都市計画課や道路課が行う地形図の最新化や道路台帳の改編に伴い、公園河川課所管データも併せて整備することで、事務の効率化やオープンデータの構築を目指す。また、占用などの情報・整備経過・補修修繕経過・苦情要望対応経過等も併せて実装することで、他課との情報共有による事業対応の迅速化等を目指す。
	公園河川課	740	0			
2	都市公園等整備事業(都市計画決定変更)	都市計画変更図書作成業務委託料:3,000千円 →施策No. 27-1				【概要】 本市都市計画公園の内、事業未着手(未整備)区域について、当該都市計画決定の必要性について精査・見直しを行い、計画決定を外すべきと判断した区域については都市計画決定の変更(一部廃止)を行うために必要となる資料を作成する。
	公園河川課	3,000	3,000			
3	公園緑地管理事業(基盤地図電子化事業)	公園・緑地等台帳電子化委託業務委託料:710千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)355千円、基金(ふるさとづくり基金)355千円 →施策No. 27-2				【概要】 公園緑地関係の公園緑地・ちびっこ広場・アドプトパーク・ふれあい花壇等の台帳を紙ベースで管理しているが、都市計画課や道路課が行う地形図の最新化や道路台帳の改編に伴い、公園河川課所管データも併せて整備することで、事務の効率化やオープンデータの構築を目指す。また、占用などの情報・整備経過・補修修繕経過・苦情要望対応経過等も併せて実装することで、他課との情報共有による事業対応の迅速化等を目指す。
	公園河川課	710	0			
4	基盤地図電子化事業	道路台帳電子化業務委託料:16,500千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)8,250千円、基金(ふるさとづくり基金)8,250千円 →施策No. 28-6		委託料	委託料	【概要】 道路台帳図及び公園河川台帳図の電子化・地形図の更新、並びに、これらの3Dモデル化し、その情報をホームページで公開し、窓口対応等の業務効率化の推進や市民への災害リスクの周知向上を図るとともに、苦情要望対応経過等も併せて実装することで、他課との情報共有による事業対応の迅速化等を目指す。
	道路課	16,500	0			
5	基盤地図電子化事業	地形図3Dモデル化及び修正箇所抽出並びに3Dモデル利活用の費用 委託料:5,200千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)2,600千円、基金(ふるさとづくり基金)2,600千円 →施策No. 37-3		地形図等更新業務委託料	地形図等更新業務委託料	【概要】 地形図の更新及び道路台帳図・公園河川台帳図の電子化並びにこれらを3Dモデル化することにより、市民への災害リスクの周知向上、自動運転の検討、公共交通網の見直しなどの活用を行う。また電子化した情報をホームページで公開し、窓口対応等の業務効率化の推進を行う。
	都市計画課	5,200	0			
6	マイナンバーカードを活用した電子申請システムの導入	電子申請システムクラウドサービス利用料:898千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)738千円 →施策No. 37-7		電子申請システムクラウドサービス利用料	電子申請システムクラウドサービス利用料	【概要】 市民の利便性向上や市役所窓口の混雑緩和を目的に、各種証明書の交付申請など、これまで以上に幅広く電子申請に対応させるために、マイナンバーカードを活用した電子申請システムを導入し、行政手続きのデジタル化・オンライン化をより一層推進する。
	総務課	898	160			
令和4年度計		27,048	3,160			

Ⅱ．各施策の主要事業

<表の見方>

第5次総合計画で定められた「基本目標」「政策」「施策」、また施策の「10年後の目指す姿」「主な取り組み」を記載しています。

令和5・6年度計画については、予定であり確定したものではありません。

- 基本目標1「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち
- 分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

総計掲載頁

46

施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後のめざす姿 あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		総事業費	一般財源		
No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成する。またマップを各戸に配布し情報共有を図ることで、安全安心のまちづくりに貢献する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用 委託料:1,100千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)550千円		ハザードマップ作成委託料	ハザードマップ作成委託料
地域版ハザードマップ作成					
危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: 1,100 (前年度予算) 1,100	550	【項目】	
No. 1 防災意識の普及・啓発	地域における防災意識の高揚及び、地域における小学校区単位での自主防災活動の促進を図るため、小学校区単位の地域安全マップを小学校区で作成する。	地域安全マップ作成に係る費用 需用費:143千円		地域安全マップ印刷製本費	地域安全マップ印刷製本費
2 地域安全マップ作成					
危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: 143 (前年度予算) 165	143	【項目】	
No. 2 防災組織の強化	H28～30年度の3年間にわたり養成した地域防災リーダー	防災リーダーフォローアップ講		防災リーダーフォ	防災リーダーフォ

(単位：千円)

「事業」は「主な取り組み」を具体化する手段を示す単位です。

重点：重点プロジェクトを構成する事業
戦略：総合戦略に位置づけられた事業
強靱化：国土強靱化地域計画に位置付けられた事業
ソフト：ソフト事業
ハード：ハード事業
新規：令和4年度から新たに取り組む事業
充実：令和4年度に、制度内容の拡充や設備の増設・改良を行うなど、市民サービスが拡充する事業
継続：経常的・継続的に取り組む事業

第5次総合計画基本計画施策体系

政 策		施 策		主な取り組み		
まちづくりの方向						
基本目標1.「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち						
安心を築く危機管理・安全対策の推進	1	危機管理・防災対策の推進	1	防災意識の普及・啓発		
			2	防災組織の強化		
			3	災害応急対策の充実		
			4	土砂災害、河川災害対策の推進		
			5	危機管理対策の推進		
		2	消防・救急・救助体制の強化	1	消防体制の強化	
				2	消防施設・設備の適切な運用	
				3	火災予防対策の推進	
				4	救急・救助体制の推進	
				3	防犯対策の推進	
	4	交通安全対策の推進	1	交通安全意識の向上		
			2	交通安全環境の整備		
	5	消費生活の安定と向上	1	消費者意識の啓発及び知識の普及		
			2	消費生活相談の充実		
	みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり	6	地域福祉の推進	1	地域福祉を推進する人材の育成	
				2	地域における支えあいの仕組みづくり	
				3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化	
				4	包括的支援体制の充実	
		7	高齢者福祉の充実	1	地域における包括的なケア体制の整備	
				2	介護予防と生活支援の充実	
				3	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	
		8	障がい者福祉の充実	1	障がい者への理解の促進	
				2	自立と社会参加の促進	
				3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備	
		9	社会保障制度の適正な運営	1	国民健康保険の健全な運営	
2				後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営		
3				国民年金制度の適正な運営		
4				生活困窮者対策の推進		
誰もが元気で暮らせる健康づくり	10	健康づくりの推進と医療体制の充実	1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり		
			2	生涯現役で生活できる地域社会づくり		
			3	安心できる医療体制の充実		
基本目標2.「育み・学び・思いやり」の質の高いまち						
子どもが健やかに育つ環境の整備	11	児童福祉の推進	1	子どもの権利擁護の推進		
			2	障がい児への支援の充実		
			3	ひとり親家庭の自立生活への支援		
	12	子育て支援の充実	1	子どもを産み育てやすい環境の充実		
			2	切れ目のない子育て支援の充実		
			3	多様な保育サービスの充実		
			4	子育て世帯の経済的負担の軽減		
			5	仕事と子育ての両立に向けた支援		
	ふるさとへの誇りを高め未来を拓く教育の推進	13	学校教育の充実	1	知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成	
				2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	
				3	幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進	
				4	地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現	
				5	安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実	
	14	青少年の健全育成の推進	1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり		
2			子どもたちの放課後の育ちの保障			
生涯にわたる多様な学びの推進			15	生涯学習の推進	1	学習機会の提供及び学習活動支援の充実
	2	社会教育の推進				
	3	家庭の教育力の向上				
	4	図書館の充実				
16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	1	歴史文化遺産の保存・活用			
		2	文化・芸術の振興			
		1	生涯スポーツ活動の振興			
		2	スポーツ施設の充実			
一人ひとりを大切にする思いやりのあるまちの推進	18	人権と平和の尊重	1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進		
			2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進		
			3	平和意識の啓発		
	19	男女共同参画の推進	1	男女共同参画社会形成のための啓発		
			2	女性の社会参画の推進		
			3	女性の人権擁護の実施		
	20	多文化共生と国際交流の推進	1	多文化共生の推進		
			2	国際交流の推進		

政 策		施 策		主な取り組み	
基本目標3.「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち					
	豊かな自然と暮らしが 調和する環境づくり	21	自然環境の保全・活用	1	自然環境保全の啓発
				2	自然環境保全活動の推進
				3	生物多様性の保全
		22	循環型社会の構築	1	ごみの適正処理と3Rの推進
				2	地球温暖化対策の推進
		23	快適な生活環境の確保	1	公害防止対策等の推進
				2	適切なし尿処理の推進
				3	不法投棄の発生防止
				4	斎場の適正な維持管理
		24	魅力的な景観の形成	1	自然景観の保全と活用
				2	歴史的景観の保全と活用
				3	都市景観の保全と活用
	4			景観形成活動への支援	
	地域経済活力や生活 利便性を高める都市基 盤づくりとマネジメント	25	市街地整備の推進	1	集約連携都市づくりの推進
				2	魅力ある中心市街地の整備
				3	効果的な土地利用
		26	住宅環境の充実	1	住宅施策の充実
				2	良質な市営住宅の供給
				3	安全な住宅環境づくり
		27	公園・緑地の整備	1	公園機能の充実・活用
				2	緑化活動の推進
		28	道路基盤の整備	1	道路網の整備
				2	道路・橋梁の維持管理
		29	公共交通の充実	1	公共交通によるネットワーク化の推進
				2	公共交通サービスの充実
		30	上下水道の整備	1	安全な水の供給
				2	強靱な水道施設の構築
				3	安定した下水道(汚水)の整備・管理
	4			安定した下水道(雨水)の整備・管理	
	5			持続可能な上下水道事業の経営	
	にぎわいと活力を創造 する地域産業の振興	31	商工業の振興	1	商工業事業者に対する支援
				2	魅力ある商業活動の推進
				3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり
		32	農林業の振興	1	地域経済を支える農林業の推進
				2	農林業の経営基盤の整備
				3	地元農林産品の生産体制と販路拡大
				4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成
		33	観光の振興	1	地域資源の発掘と活用
				2	観光振興のための仕組みづくり
3				観光魅力の発信	
34		雇用の確保と就労・労働環境の 充実	1	就労環境の充実	
			2	労働環境の充実	
包括的政策					
	都市魅力の創造と効果 的な発信	35	都市ブランドの構築と魅力発信	1	市民との協働による都市ブランドの構築・推進
				2	効果的な都市魅力の発信
				3	移住者等の受け入れ体制の整備
まちづくりを支える政策					
	協働によるまちづくり	36	協働の推進と地域コミュニティの 活性化	1	市政に関する情報の共有と市民参画の推進
				2	市民公益活動への支援
				3	協働の促進
				4	コミュニティ活動の促進
	「選択と集中」による行 政運営の推進	37	効果的・効率的な行政運営の推 進	1	効果的・効率的な行政運営の確立
				2	市民に信頼される人材の育成
				3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進
				4	広域連携の推進
	安定した財政基盤の確 立	38	健全な財政運営の推進	1	自立的な財政運営
				2	安定した財政基盤の確保
				3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用

分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

施策 No.	1	危機管理・防災対策の推進
10年後の めざす姿	あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。	

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成する。またマップを各戸に配布し情報共有を図ること、安全安心のまちづくりに貢献する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用 委託料:1,100千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)550千円	550	【項目】			
	地域版ハザードマップ作成					戦略	強靱化	ソフト
	危機管理課							継続
2	No. 1 防災意識の普及・啓発	地域における防災意識の高揚及び、地域における小学校校区単位での自主防災活動の促進を図るため、小学校校区単位の地域安全マップを小学校区で作成する。	地域安全マップ作成に係る費用 需用費:143千円	143	【項目】			
	地域安全マップ作成					戦略	強靱化	ソフト
	危機管理課							継続
3	No. 2 防災組織の強化	H28～30年度の3年間にわたり養成した地域防災リーダーを対象にフォローアップ講座を開催し、地域での防災意識の啓発・防災活動を促進し、地域の活性化を図る。	防災リーダーフォローアップ講座に係る費用 講師謝礼:50千円	165	【項目】			
	地域防災リーダーフォローアップ講座					戦略	強靱化	ソフト
	危機管理課							継続
4	No. 3 災害応急対策の充実	河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を行う。 令和4年度は、設置工事(3カ所)を行う。	・下水道事業会計 工事請負費:30,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)15,000千円、市債(下水道事業債)15,000千円 ・一般会計 備品購入費:7,257千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)7,257千円	50	【項目】			
	避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)					戦略	強靱化	ハード
	危機管理課							継続
5	No. 3 災害応急対策の充実	大規模災害に備え、地域防災計画に基づく災害時備蓄物資整備計画により公的備蓄の必要量を確保すると共に、適時更新を継続することで日頃からの非常時の備えを充実させる。	備蓄用食糧・物資・装備整備に係る費用 消耗品費:1,620千円 原材料費:15千円 委託料:130千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,765千円	0	【項目】			
	災害時備蓄物資の充実					戦略	強靱化	ハード
	危機管理課							継続
6	No. 5 危機管理対策の推進	公共施設に配置しているAEDを増設し、稼働時間の長い市内のコンビニエンスストア26ヶ所にAEDを継続して配置することにより、昼間の稼働を増やしつつ、深夜帯の使用を可能にすることにより救命率の向上を図る。また、公共施設に配置しているAEDについては、引き続き広告付きAEDを導入することにより、費用の削減を図る。	AED賃借料(コンビニ設置分):734千円 AED賃借料(公共施設既存設置分):2,385千円 AED賃借料(公共施設追加設置3ヶ所分):150千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)150千円	3,119	【項目】			
	自動体外式除細動器(AED)コンビニ設置事業					戦略	強靱化	ソフト
	危機管理課							継続
7	No. 5 危機管理対策の推進	「災害テレフォン案内」は防災行政無線の放送内容を繰り返し確認できる装置で、6回線を使用し同時着信へも対応できるものとなっており、災害時のみならず、河内長野警察からの防犯に関する緊急放送、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態のお知らせ、ワクチン接種予約に関する緊急放送のフォローとして使用している。 無料とすることで、災害時の避難所開設情報、政府、府からの緊急の連絡は、危機管理課の発信により防災行政無線をはじめとして、テレビのデータ放送、携帯各社が発信するエリアメール、市SNS及び災害テレフォン案内で確認することが可能となる。 また、令和4年度は各戸に確実に情報を届けるため、災害テレフォンサービスの電話番号を表示したマグネットを作成し、市民へ周知する。	役務費:263千円 マグネット作成費:2,464千円 広報折込費:423千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)2,378千円、基金(ふるさとづくり基金)263千円	509	【項目】			
	「災害テレフォン案内」のフリーダイヤル化					重点	強靱化	ソフト
	危機管理課							新規

8	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	準用河川において多くの市民が河川に親しみ、安全に散策し、また、水辺環境の保全のために舗装を行う。	準用河川加賀田川管理用通路舗装工事 工事費：2,000千円	準用河川加賀田川管理用通路舗装工事費	準用河川加賀田川管理用通路舗装工事費
		河川改修事業(準用河川)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0337-02 準用河川改修事業	予算額：2,000 (前年度予算) 2,000	【項目】	
9	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	集中豪雨による浸水を防止し、流水機能を確認することで、市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄与する。	高向排水路改修工事1,500千円 本町排水路改修工事600千円 神納水路改修工事5,000千円 【特定財源】市債(河川等整備事業債)7,100千円	排水路改修工事費	排水路改修工事費
		水路改修事業(排水路)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0339-01 排水路改修事業	予算額：7,100 (前年度予算) 1,500	【項目】	
10	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	土砂災害特別警戒区域に指定された箇所、家屋の移転、及び、補強を行う際に助成をおこなうことにより、土砂災害の自然災害から、市民の生命を保護する。	土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金 がけ地近接等危険住宅移転事業補助金：4,000千円 土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強における補助金：1,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,500千円、府(がけ地近接等危険住宅移転事業補助金)1,250千円	土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金 がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強における補助金	土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金 がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅補強における補助金
		砂防及び急傾斜地崩壊防止事業				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0338-01 砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	予算額：5,000 (前年度予算) 5,000	【項目】	
11	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	河川の治水・利水機能の強化と洪水による災害の発生を防止し、流水の正常な機能が維持され、水辺環境が保全されることにより、公共の安全を確保する。	普通河川天見川改修工事 工事費：5,000千円 普通河川鬼住川改修工事 工事費：3,000千円 【特定財源】市債(河川等整備事業債)8,000千円	普通河川改修工事費	普通河川改修工事費
		河川改修事業(普通河川)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0337-01 普通河川改修事業	予算額：8,000 (前年度予算) 8,000	【項目】	
12	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	河川水量を調整するため、大規模開発団地の造成に伴い設けられた調整池の機能維持を行うため、調整池の改修工事及び、工事施工のための測量設計業務を実施する。	大師町3号調整池測量設計業務 委託料：2,000千円 【特定財源】市債(河川等整備事業債)2,000千円	大師町3号調整池改修工事 北青葉台調整池改修測量設計業務	北青葉台調整池改修工事 大師町第1調整池改修測量設計業務
		河川管理事業(調整池)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0333-05 調整池管理事業	予算額：2,000 (前年度予算) 1,500	【項目】	
13	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	被災した河川等の正常な機能の復旧を行い、水辺環境の保全と、公共の安全を確保する。	普通河川石見川災害復旧工事 工事費：14,000千円 準用河川加賀田川災害復旧工事 工事費：3,000千円 災害復旧工事(市内一円) 工事費：5,000千円 【特定財源】市債(公共土木施設災害復旧債)22,000千円	普通河川石見川災害復旧工事 災害復旧工事(市内一円)	災害復旧工事(市内一円)
		河川等災害復旧事業				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0341-01 河川等災害復旧事業	予算額：22,000 (前年度予算) 5,000	【項目】	
14	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	河川水路関係の河川・排水路・調整池・土砂災害警戒区域等に係る台帳を紙ベースで管理しているが、都市計画課や道路課が行う地形図の最新化や道路台帳の改編に伴い、公園河川課所管データも併せて整備することで、事務の効率化やオープンデータの構築を目指す。また、占用などの情報・整備経過・補修修繕経過・苦情要望対応経過等も併せて実装することで、他課との情報共有による事業対応の迅速化等を目指す。	河川等台帳電子化委託業務 委託料：740千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)370千円、基金(ふるさとづくり基金)370千円		
		河川等維持管理事業(基盤地図電子化事業)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0333-01 河川維持管理事業	予算額：740 (前年度予算) 0	【項目】	
				0	重点	ソフト 新規

施策No. 2	消防・救急・救助体制の強化
10年後のめざす姿	大規模災害への対応も含め、市内全域で消火・救急・救助事案に速やかに対応できる体制が整備されるとともに、市民の防火意識向上や応急処置などの知識や技術が普及し、市民が安心して暮らしています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 消防体制の強化	消防体制の整備及び確立を図ることを目的として、本市を含め、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村の5市2町1村による消防広域化の推進にあたり、高機能消防指令センターの消防広域化改修整備を共同で行う。	高機能消防指令センター消防広域化改修負担金 398,000千円(令和4年度～令和5年度)債務負担行為		高機能消防指令センター消防広域化改修負担金 398,000千円(令和4年度～令和5年度)債務負担行為			
	消防広域化の推進							
			消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0462-03 消防総務管理事業	予算額: (前年度予算)	0 0	【項目】 強化	
2	No. 1 消防体制の強化	非常備の消防力を維持するため、消防団主力機械(車両)を計画的に更新する。	消防団車両2台(第6分団・加賀田班、第10分団・小山田班)の更新にかかる費用 備品購入費:47,680千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)47,600千円					
	消防団車両の更新							
			消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0465-02 消防団設備管理事業	予算額: (前年度予算)	47,680 22,840	80 0	【項目】 強化 ハード 継続
3	No. 1 消防体制の強化	消防団活動に必要な不可欠な活動服を更新する。	活動服(239着)の購入にかかる費用 活動服購入費:4,206千円 【特定財源】国(消防団設備整備費補助金)1,400千円					
	消防団資機材の整備							
			消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0464-02 消防団人事事業	予算額: (前年度予算)	4,206 0	2,806 0	【項目】 強化 ソフト 新規
4	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	感染症が拡大した場合でも安定した消防業務が継続できるよう、隊員の仮眠室を個室化及び救急資器材・資機材用備蓄倉庫等の整備を行う。	委託料(設計・管理):1,800千円 工事請負費:21,200千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)23,000千円					
	消防庁舎維持管理事業 (消防署北出張所仮眠室等改修工事)							
			消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0463-01 消防施設管理事業	予算額: (前年度予算)	23,000 0	0 0	【項目】 強化 ハード 新規
5	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防活動拠点としての機能を維持するため、経年劣化による屋上のクラック等を補修する防水工事を行う。	工事請負費:7,910千円 【特定財源】基金(公共施設維持改修基金)7,910千円					
	消防庁舎維持管理事業 (消防署南出張所屋上防水工事)							
			消防総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0463-01 消防施設管理事業	予算額: (前年度予算)	7,910 0	0 0	【項目】 強化 ハード 新規
6	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防活動に必要な不可欠な防火衣を計画的に更新する。	防火衣(18着)の購入にかかる費用 消防活動資機材購入費:3,614千円 【特定財源】府(石油貯蔵施設立地対策等補助金)3,250千円		消防活動資機材購入費		消防活動資機材購入費	
	消防資機材の整備							
			警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-05 消防施設・設備管理事業	予算額: (前年度予算)	3,614 3,624	364 348	【項目】 強化 ソフト 充実
7	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利の充実を図るため、計画的に都市基盤施設等へ耐震性防火水槽の設置を行う。	耐震性防火水槽新設設計(2基)、耐震性防火水槽新設工事(1基)にかかる費用 測量設計等委託料:2,948千円 工事請負費:12,419千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)15,300千円		工事請負費		測量設計等委託料、工事請負費	
	防火水槽の設置							
			警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-04 防火水槽設置事業	予算額: (前年度予算)	15,367 11,944	67 44	【項目】 強化 ハード 継続
8	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両)を計画的に更新する。	消防ポンプ自動車1台の更新にかかる費用 消防車両購入費:48,897千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)48,800千円		消防車両購入費		消防車両購入費	
	消防車両の更新							
			警防課	(管理コード) (予算事業名称) 0474-03 消防車両等整備事業	予算額: (前年度予算)	48,897 39,000	97 0	【項目】 強化 ハード 継続

9	No. 2	消防施設・設備の適切な運用	消防水利の充実を図るため、消火栓の劣弱な地域への新設及び水道配水管敷設替え工事に合わせて老朽化した消火栓の更新を行う。	消火栓新設・更新及び修理にかかる費用 消火栓新設修理水道線出金：11,300千円			消火栓新設修理水道線出金			消火栓新設修理水道線出金		
	消火栓の設置											
	警防課			(管理コード) (予算事業名称) 0474-02 消火栓設置事業		予算額：11,300 (前年度予算) 11,300		【項目】				
10	No. 3	火災予防対策の推進	住宅火災による被害を軽減するため、住宅用火災警報器の設置及び維持管理について、自治会等地域への働きかけや多様な媒体を通じての呼びかけ等普及啓発活動を行うとともに、共同購入や設置支援等直接的な設置促進事業を行う。	火災予防啓発事業：消耗品費 199千円			火災予防啓発事業 消耗品費			火災予防啓発事業 消耗品費		
	住宅用火災警報器設置促進事業											
	予防課			(管理コード) (予算事業名称) 0468-03 火災予防啓発事業		予算額：199 (前年度予算) 172		【項目】				
11	No. 4	救急・救助体制の推進	急病患者等の救命効果を高めるため、市民の誰もが応急処置ができるよう、救命知識や技術の普及を図るとともに、救急車の適正利用及び予防救急への理解を市民に根付かせていくため、小中学校での応急手当普及啓発の機会を活用して児童期から段階的な教育体制の確立を図る。	救命講習にかかる費用 救命講習用消耗品：150千円			消耗品			消耗品		
	応急手当の普及啓発による救命率の向上											
	警防課			(管理コード) (予算事業名称) 0480-01 消防・救急・救助事業		予算額：150 (前年度予算) 150		【項目】				

分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

施策 No.	3	防犯対策の推進	
10年後の めざす姿		市民の防犯意識や地域防犯力の向上と犯罪被害に遭わない、犯罪を起こさせない環境整備により、犯罪の発生や被害が減少し、大阪一犯罪が少ないまちとして、市民が安心して生活しています。	

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
1	No. 1 防犯意識の普及・啓発	犯罪のない明るく住みよい河内長野市を実現するため、警察や防犯協議会と密接に連携し、自主防犯意識の向上、啓発を行う。	防犯協議会への防犯事業委託委託料:1,921千円		防犯事業委託料		防犯事業委託料		
	警察、防犯協議会など関係機関との連携強化								
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	1,921 1,921	【項目】			
2	No. 1 防犯意識の普及・啓発	近年、振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺や悪徳商法の被害が増加しているなか、市民の大切な財産を守るため、抑止効果が高い自動通話録音装置の貸出を行う。	自動通話録音装置購入費:0円 ※令和4年度は、予算計上なし		自動通話録音装置購入費		自動通話録音装置購入費		
	自動通話録音装置貸与事業								
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	0 990	【項目】			
3	No. 2 防犯環境の整備促進	子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度より主要幹線道路及び通学路に防犯カメラを設置している。自治会で設置しているカメラについて、10年経過後したもののうち、設置基準に該当するカメラについては市の公設とし、リースによる管理を行う。これにより、公益性のある防犯カメラについては全て公設(市設置)に段階的に切り替えることによって、地域間での設置数の格差を解消する。	防犯カメラ設置費用 既存59台:3,895千円 新設10台:735千円 自治会切替5台:368千円 駅前駐輪場等更新12台:864千円 衛生処理場周辺地区関連環境整備4台:338千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,976千円		防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料		防犯カメラ電気料金 防犯カメラ供架料 防犯カメラ使用料		
	防犯カメラ(増設)事業								
	危機管理課		(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	6,200 4,381	【項目】		重点	戦略
							ソフト	継続	

施策No.4交通安全対策の推進

10年後のめざす姿

市民の交通安全への意識が高まり、交通ルールの遵守や交通マナーが向上するとともに、交通安全施設が整備されることにより、交通事故発生件数が減少し、交通事故のない安全・安心・快適に暮らせるまちとなっています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名				令和4年度		令和5年度		令和6年度		
(担当課)				総事業費	一般財源					
1	No. 1	交通安全意識の向上	運転に不安を感じられる75歳以上の市内在住の運転免許証保有者に対し、運転免許証の自主的な返納のきっかけを提供することで、痛ましい交通事故を減少させるとともに、返納後の公共交通への円滑な移行や利用の促進を図ることを目的に、バス・タクシーで利用できる支援券を配布する。	高齢者運転免許証自主返納支援事業負担金:1,440千円 消耗品費:90千円 郵送料:100千円		高齢者運転免許証自主返納支援事業負担金 消耗品費 郵送料		高齢者運転免許証自主返納支援事業負担金 消耗品費 郵送料		
	高齢者運転免許証自主返納支援事業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,630 3,939	1,630 3,939	【項目】		
2	No. 1	交通安全意識の向上	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、警察、交通安全自動車協会と連携して交通安全啓発の各種事業を実施する。	交通事故をなくす運動事業委託料:1,800千円		交通事故をなくす運動事業委託料		交通事故をなくす運動事業委託料		
	交通安全啓発事業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,800 1,800	1,800 1,800	【項目】		
3	No. 2	交通安全環境の整備	歩道の安全性の向上と円滑な通行確保を図る整備を実施する。 段差改善、側溝の蓋掛け	交通安全道路整備にかかる工事請負費:3,500千円 【特定財源】市債(交通安全道路整備事業債)3,100千円		工事請負費		工事請負費		
	交通安全道路整備事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 1454-03 交通安全道路整備事業	予算額: (前年度予算)	3,500 3,500	400 400	【項目】		
									ハード	継続

施策No.5消費生活の安定と向上

10年後のめざす姿

消費者教育や啓発、情報提供が進み、自ら考え行動する消費者が増え、消費生活に関するトラブルが減少しているとともに、必要に応じて各種の専門的な相談を受けることができる体制が整っています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
(担当課)				総事業費	一般財源					
1	No. 1	消費者意識の啓発及び知識の普及	高齢者や学生をはじめ、消費者自らが消費者被害に遭わないよう未然に防止し、安全・安心な消費生活をおくることができるよう意識啓発や消費者教育を推進する。また、持続可能な社会を築くための消費行動の実践に関する意識啓発を行う。	啓発物品購入費:147千円 消費者啓発事業委託金:550千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)147千円		消耗品費 委託料			消耗品費 委託料	
	消費者啓発事業									
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 0384-01 消費者啓発事業	予算額: (前年度予算)	697 696	550 550	【項目】		
2	No. 2	消費生活相談の充実	消費生活相談をより適切なものとするため、顧問弁護士によるアドバイスを研修の実施によるスキルアップを図り、相談体制を強化する。	弁護士相談委託料:660千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)660千円		委託料			委託料	
	消費者相談窓口									
	自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 0392-02 消費者相談事業	予算額: (前年度予算)	660 660	0 0	【項目】		

10年後のめざす姿	少子・高齢化などにより、多様化する福祉ニーズに対応し、地域課題を市民自らが発見し、課題の解決に向けて、様々な主体が協力し、みんなで支えあうまちとなっています。
-----------	---

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
1	No. 1 地域福祉を推進する人材の育成	地域福祉活動の主たる担い手である民生委員の資質向上、活動活性化のため、民生児童委員協議会に対し支援を行う。	民生児童委員協議会補助金：1,454千円 【特定財源】府(民生委員協議会負担金)：184千円		民生委員児童委員協議会補助金		民生委員児童委員協議会補助金		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0050-01 民生児童委員関係事業	予算額： (前年度予算)	1,454 1,270	1,270 1,270	【項目】 強靱化 ソフト 継続		
2	No. 2 地域における支えあいの仕組みづくり	地域生活課題を抱える地域住民やその世帯に対する支援を行い、社会参加の機会の提供やそのための地域づくりを進める事で、包括的な支援体制の整備を目指す。	コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託料：34,237千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)6,675千円、府(地域福祉・高齢者福祉交付金)14,523千円、基金(長寿ふれあい基金)2,225千円		コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託料		コミュニティソーシャルワーカー配置事業委託料		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0045-05 コミュニティソーシャルワーカー配置事業	予算額： (前年度予算)	34,237 26,207	10,814 11,753	【項目】 戦略 強靱化 ソフト 充実		
3	No. 2 地域における支えあいの仕組みづくり	地域における住民主体の支え合い体制を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を推進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料：30,000千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)11,550千円、府(現年度地域支援事業交付金)5,775千円		高齢者生活支援体制整備事業		高齢者生活支援体制整備事業		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額： (前年度予算)	30,000 24,975	5,775 4,808	【項目】 戦略 ソフト 充実		
4	No. 3 地域福祉活動団体等への支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、社会福祉協議会が実施する小地域ネットワーク活動推進事業等に要する経費を補助する。	地域福祉活動支援事業補助金：11,065千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)6,132千円		地域福祉支援事業補助金		地域福祉支援事業補助金		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1440-02 地域福祉活動支援事業	予算額： (前年度予算)	11,065 11,065	4,933 4,911	【項目】 戦略 ソフト 継続		
5	No. 3 地域福祉活動団体等への支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、その中心的な担い手である社会福祉協議会に対し、法人の運営経費や地域福祉活動等に係る経費を補助する。	社会福祉協議会補助金：72,701千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)13,075千円		社会福祉協議会補助金		社会福祉協議会補助金		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1440-01 社会福祉協議会支援事業	予算額： (前年度予算)	72,701 79,687	59,626 66,565	【項目】 重点 ソフト 継続		
6	No. 4 包括的支援体制の充実	地域共生社会の実現をめざし、地域全体で支える基盤の構築を図るため、地域生活課題の把握と解決を試みる場や身近な地域で相談を包括的に受け止める場づくりを進める。	地域力強化推進事業委託料：8,000千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)4,000千円、基金(長寿ふれあい基金)4,000千円		地域力強化推進事業委託料		地域力強化推進事業委託料		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0045-10 包括的支援体制整備事業	予算額： (前年度予算)	8,000 7,415	0 0	【項目】 重点 ソフト 継続		
7	No. 4 包括的支援体制の充実	多機関協働による包括的相談支援体制整備事業	多機関協働事業委託料：4,500千円 法律支援事業委託料：400千円 スーパーバイザー報償費：500千円 重層的支援体制研修旅費：50千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)4,087千円、基金(長寿ふれあい基金)1,363千円		多機関協働事業委託料 法律支援事業委託料 スーパーバイザー報償費 重層的支援体制研修旅費		多機関協働事業委託料 法律支援事業委託料 スーパーバイザー報償費 重層的支援体制研修旅費		
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0045-10 包括的支援体制整備事業	予算額： (前年度予算)	5,450 0	0 0	【項目】 重点 ソフト 新規		

施策 No. 7 高齢者福祉の充実

10年後のめざす姿 高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一員として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になっても住み慣れた地域で安心して生活ができています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費		一般財源				
1	No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	本市の第8期高齢者保健福祉計画に基づく更なる認知症施策の推進に向けて、認知症地域支援推進員を中心に「認知症と共に生きるまちづくり」実現のための取り組みを進める。また、認知症の早期発見・早期支援のために、引続き身近な地域での総合相談体制を整備するとともに、初期集中支援事業などの効果的な支援を推進していく。	報償費(認知症サポート医等): 1,198千円 認知症施策推進事業委託料: 18,150千円 配送委託料: 277千円 需用費: 543千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)7,764千円、府(現年度地域支援事業交付金)3,882千円		委託料 報償費 需用費			委託料 報償費 需用費	
	認知症施策の推進									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1499-01 認知症施策推進事業	予算額: (前年度予算) 20,168 3,883 20,658 3,977		【項目】			ソフト 継続
2	No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	ひとり暮らしや認知症の高齢者等を対象として、急病等の緊急時に迅速かつ適切な対応を行うとともに、ひとり歩き等による事故を未然に防止するため、緊急通報装置や携帯用発信機等の機器を活用した総合見守りシステムを構築する。	高齢者等総合見守りシステム運営事業(緊急通報システム運営事業)委託料: 21,183千円 役務費: 51千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)8,175千円、府(現年度地域支援事業交付金)4,087千円		委託料 役務費			委託料 役務費	
	高齢者等総合見守りシステム運営事業(緊急通報システム運営事業)									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1197-09 高齢者等総合見守りシステム運営事業	予算額: (前年度予算) 21,234 4,088 22,295 4,292		【項目】			ソフト 継続
3	No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	高齢者保健福祉計画策定の基礎資料とするための調査及び分析を実施する。	調査委託料: 2,000千円 役務費: 685千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)2,685千円		委託料 役務費			委託料 役務費	
	高齢者保健福祉計画策定業務(介護予防・日常生活実態把握調査)									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1516-02 地域介護予防活動支援事業	予算額: (前年度予算) 2,685 0 0 0		【項目】			ソフト 新規
4	No. 1	地域における包括的なケア体制の整備	地域における住民主体の支え合い活動を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を促進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料: 30,000千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)11,550千円、府(現年度地域支援事業交付金)5,775千円		委託料			委託料	
	【再掲】生活支援体制整備事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: (前年度予算) 30,000 5,775 24,975 4,808		【項目】			戦略 ソフト 充実
5	No. 2	介護予防と生活支援の充実	地域住民が主体となった介護予防活動や支え合い活動の展開を推進するため、活動団体の運営経費の一部を補助し、幅広い主体による活動を育成する。	地域介護予防活動支援事業補助金: 10,296千円 複合型生活支援サービス事業補助金: 3,600千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)2,779千円、府(現年度地域支援事業交付金)1,737千円		負担金、補助金及び交付金			負担金、補助金及び交付金	
	地域介護予防活動支援事業									
	高齢福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1516-02 地域介護予防活動支援事業	予算額: (前年度予算) 13,896 1,737 9,879 1,235		【項目】			ソフト 充実

施策 No. 8 障がい者福祉の充実

10年後のめざす姿 障がいに対する理解がより一層深まり、社会全体で障がい者を支えるとともに、障がい者の自立と社会参加が進み、誰もが地域でいきいきと暮らしています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)									
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度				
				総事業費		一般財源							
1	No. 1	障がい者への理解の促進	障がい者理解を促進するため、講演会・研修会、作品展や街頭キャンペーン等の事業を行う。	障がい者啓発事業:184千円 精神障がい者地域支援事業委託料:1,200千円 【特定財源】国(地域生活支援事業費補助金)612千円、府(地域生活支援事業費補助金)306千円				障がい者施策啓発事業			障がい者施策啓発事業		
	障がい者への理解を促進する取組												
	障がい福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 0062-01 障がい者施策啓発事業	予算額: (前年度予算)		1,384 466		【項目】				
2	No. 2	自立と社会参加の促進	聴覚障がい者の社会生活におけるコミュニケーションの確保を図るため、生活相談、手話・要約筆記によるコミュニケーション援助に関する事業(聴覚障がい者福祉指導員の設置、手話通訳・要約筆記者の派遣、手話・要約筆記奉仕員の養成)を行うとともに、聴覚障がい者や手話に対する理解促進、手話の普及を図るための事業を行う。	聴覚障がい者福祉担当職員配置:6,200千円 手話通訳者等派遣事業:655千円 手話通訳者等養成事業:1,300千円 手話の普及等に関する事業:140千円 【特定財源】国(地域生活支援事業費補助金)4,278千円、府(地域生活支援事業費補助金)2,139千円				意思疎通支援事業			意思疎通支援事業		
	手話施策の推進												
	障がい福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1437-02 意思疎通支援事業	予算額: (前年度予算)		8,295 1,878		【項目】				
3	No. 3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等の推進	障がい者を地域全体で支えるサービス提供体制の構築をめざし、本市・富田林市・大阪狭山市の3市とその他南河内南圏域の2町1村でコーディネーターを設置し、サービス提供の推進を図る。 グループホーム等への入居を推進するため、体験の場を確保し、日常生活訓練及び集団生活に関する指導を行う。	地域生活支援拠点等委託料:2,100千円 障がい者グループホーム等移行支援委託料:2,100千円				地域生活支援拠点等委託料			地域生活支援拠点等委託料		
	地域生活支援事業(地域生活支援拠点等事業)												
	障がい福祉課			(管理コード) (予算事業名称) 1208-02 相談支援事業	予算額: (前年度予算)		4,200 4,200		【項目】				

施策 No.	9	社会保障制度の適正な運営	
		10年後のめざす姿	社会保障制度に対する理解が浸透し、すべての市民が健康で安定した生活ができるよう、適正な制度の運営が行われています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容		年度計画(事業費)								
事業名		令和4年度			令和5年度		令和6年度						
(担当課)		総事業費							一般財源				
1	No. 4	生活困窮者対策の推進	生活保護受給者の年金受給要件等の調査及び受給に係る支援等を行い、該当者に確実に収入を得ていただくことにより生活保護費の適正化及び制度の安定運営を図る。	収入資産状況把握等充実事業委託料: 813千円 【特定財源】国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)609千円		委託料		委託料					
	収入資産状況把握等充実事業の実施												
	生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)	813 798	204 200	【項目】						ソフト
2	No. 4	生活困窮者対策の推進	生活困窮者(生活保護受給者を含む。)の生計の安定を図るために、専門知識をもった就労支援員が、就労に繋げるための求職活動の支援(就労意欲の向上、就労準備を含む)を行う。	会計年度任用職員人件費: 6,063千円 【特定財源】国(生活困窮者自立相談支援事業費等負担金)3,182千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)1,212千円		会計年度任用職員人件費		会計年度任用職員人件費					
	就労支援事業												
	生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)	6,063 6,297	1,669 1,733	【項目】						ソフト
3	No. 4	生活困窮者対策の推進	生活困窮者(一部の事業において生活保護受給者を含む。)の自立を促進するため、各種自立支援事業を包括的に実施する。	会計年度任用職員人件費: 7,405千円 学習・生活支援事業委託料: 4,300千円 家計改善支援事業委託料: 3,765千円 ひきこもり等自立相談支援事業委託料: 1,127千円 【特定財源】国(生活困窮者自立相談支援事業費等負担金)6,398千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)4,534千円		会計年度任用職員人件費、委託料		会計年度任用職員人件費、委託料					
	生活困窮者自立支援事業												
	生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)	16,597 15,474	5,665 5,105	【項目】						ソフト

施策No.10

健康づくりの推進と医療体制の充実

10年後のめざす姿

市民一人ひとりが健康に関する正しい知識と生活習慣を身につけ、市民が自発的に健康づくりに取り組むことで健康寿命が延伸しています。また、市民の誰もが適切な医療を受ける体制が整っています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
			令和4年度		令和5年度		令和6年度			
			総事業費	一般財源						
1	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、市民の健康保持・増進を支援する。 市が実施するがん検診において、取扱い機関の拡充や休日等の5がん検診(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)の実施など、受診機会の確保を図る。 また、未受診者への受診勧奨や無料クーポン券(乳・子宮頸がん)の発行など、啓発の充実を図る。	がん検診委託料:208,708千円 【特定財源】国(がん検診推進事業補助金)388千円、国(石綿読影の精度に係る調査委託金)420千円		委託料		委託料			
	がん検診事業									
	健康推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: (前年度予算)	208,708 211,586	207,900 209,726	【項目】				
2	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	糖尿病で腎機能が低下している対象者に対して、医療機関への受診勧奨や医療機関と連携した保健指導を行い糖尿病性腎症の重症化を予防する。また、重複服薬者(同一月に同じ薬効の薬剤を複数の医療機関で処方されている方)や多剤併用者に対して、対象者の状況に応じた適正な服薬への気づきを促すとともに、かかりつけ薬局の利用を促すなどの保健指導を行う。	糖尿病性腎症重症化予防業務委託料:5,734千円 重複服薬・多剤投与者への保健指導事業委託料:3,278千円 【特定財源】府(特別調整交付金他)9,012千円		委託料		委託料			
	糖尿病性腎症重症化予防及び重複服薬者への保健指導事業									
	保険医療課	(管理コード) (予算事業名称) 1235-01 特定健康診査等事業	予算額: (前年度予算)	9,012 8,127	0 0	【項目】				
3	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	市町村の介護予防の取組みや国民健康保険制度の保健事業と、後期高齢者医療の保健事業を適切に連携しフレイル等の高齢者の特性を踏まえた健康支援を行い健康寿命の延伸を目指す。高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)として健康状態が不明な高齢者の状態把握、受診勧奨等必要なサービスへの接続を行う。また、通いの場等への積極的な関与(ポピュレーションアプローチ)としてフレイル予防の普及啓発、健康教育・健康相談を行う。	印刷製本費:206千円 郵送料:142千円 高齢者保健事業委託料:14,850千円 【特定財源】その他(高齢者保健事業委託金)15,198千円		印刷製本費 郵送料 委託料		印刷製本費 郵送料 委託料			
	高齢者保健事業と介護予防事業の一体的実施事業									
	保険医療課	(管理コード) (予算事業名称) 1560-01 高齢者保健事業の一体的実施事業	予算額: (前年度予算)	15,198 0	0 0	【項目】				
4	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	がん患者の治療と就労の充実、療養生活の質がよりよいものになるよう、新たに乳房補正具の購入費助成を開始する。	乳房補正具購入費助成金:100千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)100千円		重点 負担金		ソフト 負担金			
	乳房補正具購入費助成事業									
	健康推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: (前年度予算)	100 0	0 0	【項目】				
5	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	健康的な生活習慣を身につけるなど、市民の健康増進を目指して、大阪府が実施する健康サポートアプリ「おおさか健活マイルージアスマイル」の利用促進を図る。また、特定健診を受診した国民健康保険被保険者にポイントを付与するなど、健(検)診の受診促進を図る。	付与特典額:12,000千円 事務委託料:6,490千円 【特定財源】府(普通交付金他)18,490千円		付与特典額 事務委託料		付与特典額 事務委託料			
	アスマイル推進事業									
	健康推進課・保険医療課	(管理コード) (予算事業名称) 0132-02 保健啓発事業	予算額: (前年度予算)	18,490 26,250	0 0	【項目】				
6	No. 1 生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	子宮頸がんを予防するHPVワクチン接種の積極的勧奨が再開されることに合わせ、積極的勧奨の差控えの期間に接種機会を逃した人に対するキャッチアップ接種を開始する。(平成9年度～平成17年度生まれの女子)	委託料(接種手技料等):22,767千円 需用費(ワクチン費等):82,716千円 役務費(勧奨郵送費等):353千円		委託料 需用費 役務費		委託料 需用費 役務費			
	予防接種事業									
	健康推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0101-03 予防接種事業	予算額: (前年度予算)	105,836 896	105,836 896	【項目】				

7	No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	新型コロナウイルス感染症対策として、市内各医療機関及び旧市立保健センターの集団接種会場で新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。 令和4年度については、2回目接種完了から国が示す期間を経過した対象者に対する追加接種(3回目接種)を実施する。また5歳以上11歳以下については小児用ワクチンの接種、12歳以上の未接種者については初回接種を実施する。			予防接種委託料:257,275千円 接種事業支援業務委託料:167,899千円 配送業務委託料:12,000千円 接種事務委託料:338千円 医療廃棄物収集処理業務委託料:125千円 管理委託料:1,186千円 電算処理業務委託料:3,000千円 医師等出勤報償費:28,637千円 会計年度任用職員報酬:3,296千円 職員手当等:2,501千円 会計年度任用職員費用弁償:271千円 需用費:2,880千円 役務費:12,092千円 使用料及び賃借料:1,550千円 駐車場負担金:3,938千円 【特定財源】国(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)307,886千円、国(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金)189,102千円					
	新型コロナウイルスワクチン接種事業										
	健康推進課			(管理コード) (予算事業名称) 1540-01 新型コロナウイルス対策事業	予算額: (前年度予算)	496,988 502,000	0 0	【項目】			
									ソフト	継続	

分野別政策4 子どもが健やかに育つ環境の整備

施策No. 11

児童福祉の推進

10年後のめざす姿

子育て家庭が孤立することなく、子どもの権利が保障されることで、子どもがいきいきと育つ環境づくりが進んでいます。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)							
				令和4年度		令和5年度		令和6年度			
				総事業費	一般財源						
1	No. 1	子どもの権利擁護の推進	子どもとその家庭及び妊産婦等に対し、切れ目なく継続的に必要な支援を行なうため、子ども家庭総合支援拠点事業を推進し、子育て全般の相談対応、必要な情報提供、児童虐待の相談、見守りなどの支援を行なう。 「児童虐待防止ハンドブック」を作成し、関係機関へ配布することで、関係機関との連携強化を図り児童虐待の防止及び早期発見につなげていく。 子どもに関わる全ての機関が連携して妊娠期からの切れ目ない支援を行うためのツールとして「サポートブックはーと」を刷新し、出生児童全員に配布する。 社会福祉協議会と連携し、地域の民生委員等が未就園児のいる家庭を訪問し、子育て世帯の孤立を防ぐ「未就園児等全戸訪問事業」を実施する。	子ども家庭総合支援拠点事業にかかる費用 会計年度任用職員報酬等： 18,070千円 委託料：4,007千円 需用費等：6,242千円 【特定財源】国(児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金)10,705千円、国(子ども・子育て支援交付金)994千円、府(子ども・子育て支援交付金)994千円、基金(ふるさとづくり基金)3,264千円、その他(看護学生等実習費)55千円		会計年度任用職員報酬等 委託料 サポートブック印刷費等		会計年度任用職員報酬等 委託料 サポートブック印刷費等			
	子ども家庭総合支援拠点事業										
	子ども子育て課			(管理コード) (予算事業名称) 0073-18 子ども家庭総合支援拠点事業	予算額： (前年度予算)	28,319 23,719	12,307 12,847	【項目】			
	2	No. 2	障がい児への支援の充実	障がい児の可能性を最大限に伸ばし、主体的に生きる力を高めるために、個別療育プログラムに基づき、一人ひとりの特性に合わせた個別療育の場を確保していくことで、支援の充実を図る。	児童療育支援事業委託料： 21,000千円 【特定財源】府(子育て支援交付金)5,000千円		児童療育支援事業委託料		児童療育支援事業委託料		
発達障がい児療育支援事業											
障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-01 生活支援事業	予算額： (前年度予算)		21,000 21,000	16,000 16,000	【項目】				
									ソフト	充実	継続

分野別政策4 子どもが健やかに育つ環境の整備

施策No. 12

子育て支援の充実

10年後のめざす姿

多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 子どもを産み育てやすい環境の充実	出産後に育児支援を必要とする親子を対象に居宅を訪問し、産後ケア(母乳・沐浴支援等)を行うサービスを提供することにより、現在の対象外である兄弟がいる場合や1歳未満の乳児への支援を充実する。また、心身のケア、育児のサポート等に特化した支援を行うことで産後うつや虐待予防を図る。	母乳・沐浴支援(訪問型)等に係る委託料 550千円 【特定財源】国(母子保健衛生費補助金)275千円、基金(ふるさとづくり基金)275千円		委託料		委託料	
	産後ケア事業(訪問型)							
	健康推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	550 0	0		【項目】	
2	No. 1 子どもを産み育てやすい環境の充実	産後8週以内の出産後間もない時期の産婦に対する健康診査にかかる費用を助成する。 産後の初期段階における母子に対する支援を強化することで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。	委託料:3,547千円 負担金:200千円 【特定財源】国(母子保健衛生費補助金)1,850千円、基金(ふるさとづくり基金)1,897千円		委託料 負担金		委託料 負担金	
	産婦健康診査事業							
	健康推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0096-17 妊産婦健康診査事業	予算額: (前年度予算)	3,747 0	0		【項目】	
3	No. 3 多様な保育サービスの充実	共働き世帯が安心して子育てができる環境を作り、多様な保育ニーズに対応することや保育定員の拡充、保育士等が働きやすい環境を整備し保育士確保につなげることで待機児童の解消を図ることを目的に補助金を交付する。 また、保育所等におけるオムツの持ち帰りを無くすことで保護者の負担を軽減し、子育てしやすいまちづくりの一助とするため、各園に対してごみ処理費用の一部を支援する。 ・民間保育所保育促進事業費補助金 ・民間保育所整備費市費補助金 ・ICT化推進事業補助金 ・保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金 ・新型コロナウイルス対策事業補助金など	民間教育保育施設の運営にかかる補助金・委託料など 委託料:8,388千円 負担金・補助及び交付金:476,331千円 【特定財源】国(保育所等整備補助金)165,676千円、国(子ども・子育て支援交付金)24,589千円、国(保育対策総合支援事業費補助金)6,400千円、国(保育士等処遇改善臨時特例交付金)41,919千円、国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,222千円、府(子ども・子育て支援交付金)24,589千円、府(地域福祉・子育て支援交付金)28,296千円、基金(ふるさとづくり基金)1,000千円、市債(保育所等整備事業債)20,700千円		委託料 補助金		委託料 補助金	
	民間教育保育施設運営支援事業							
	子ども子育て課	(管理コード) (予算事業名称) 0082-10 民間教育保育施設運営支援事業	予算額: (前年度予算)	484,719 570,369	170,328 121,934		【項目】	
4	No. 3 多様な保育サービスの充実	病気の治療中又は回復期の児童について、保護者の就労等やむを得ない事情により家庭で保育、看護等ができない場合、その児童を一時的に預かることで、保護者の子育て及び就労の両立を支援し、子育てのまち河内長野の推進を図る。	事業実施に係る委託料 委託料:14,640千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金)4,723千円、府(子ども・子育て支援交付金)4,723千円、その他(病児保育事業利用料)500千円、基金(ふるさとづくり基金)2,597千円		委託料		委託料	
	病児保育事業							
	子ども子育て課	(管理コード) (予算事業名称) 0082-06 病児保育事業	予算額: (前年度予算)	14,640 6,599	2,097 1,929		【項目】	

施策
No. 13

学校教育の充実

10年後のめざす姿 学校と家庭・地域が連携したふるさとのつながりによる「学びの里」が構築され、子ども一人ひとりの教育ニーズに応じ、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育むとともに、学びの連続性を意識した教育が実践され、安全・安心な環境の中で、特色ある学校運営が行われています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度		令和6年度		
				総事業費	一般財源					
1	No. 2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	グローバル社会に生きる子どもたちのために、英語で臆せず、自分の考えや意見を表現し、伝え合うことのできる力を育成するため、小学校及び子育て支援施設等、学校内外において、体験型英語学習の場である英語村を定期的に開設し、幼児期から継続的に英語に触れることのできる機会を提供する。	こどもえいご村の運営、英検受験補助に係る費用 報償費:184千円 需用費:250千円 委託料:2,100千円 負担金:2,339千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)4,873千円		英語村運営等委託料 学生ボランティア謝礼 ポスター・チラシ印刷 英検受験料補助		英語村運営等委託料 学生ボランティア謝礼 ポスター・チラシ印刷 英検受験料補助		
	河内長野市英語村構想事業									
	教育指導課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0545-03 英語教育推進事業	予算額: (前年度予算)	4,873 5,047	0 0	【項目】			
2	No. 5	安全・安心で質の高い教育環境の維持・充実	河内長野市学校のあり方の方針に基づき、児童生徒の減少による学校の小規模化から生じる様々な課題に対する対応策として、施設一体型小中一貫教育推進校の整備を進める	基本計画作成委託料:7,691千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)7,691千円		工事請負費 監理業務委託料 設計業務委託料		工事請負費 監理業務委託料		
	施設一体型小中一貫教育推進校整備事業									
	教育総務課									
			(管理コード) (予算事業名称) 1324-01 中学校施設設備改善事業	予算額: (前年度予算)	7,691 0	0 0	【項目】			
3	No. 5	安全・安心で質の高い教育環境の維持・充実	学校施設の長寿命化計画を具体化するため、対象建物について詳細調査を行い、優先順位、工法の選択、概算費用を把握し、整備方針を決定していく。	業務委託料:4,944千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)4,944千円						
	長寿命化改良工事前調査業務(小学校)									
	教育総務課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0540-01 小学校施設管理事業	予算額: (前年度予算)	4,944 0	0 0	【項目】			
4	No. 5	安全・安心で質の高い教育環境の維持・充実	学校施設の長寿命化計画を具体化するため、対象建物について詳細調査を行い、優先順位、工法の選択、概算費用を把握し、整備方針を決定していく。	業務委託料:2,656千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)2,656千円						
	長寿命化改良工事前調査業務(中学校)									
	教育総務課									
			(管理コード) (予算事業名称) 1384-01 中学校施設管理事業	予算額: (前年度予算)	2,656 0	0 0	【項目】			

施策 No. 14	青少年の健全育成の推進
10年後のめざす姿	人と人とのつながりを活かした協働のまちづくりを展開し、家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会が実現しています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	青少年の健全育成を図るため、青少年指導員や青少年健全育成会をはじめ、青少年の健全育成に関わる市民や団体などと連携し、青少年の健全育成活動が円滑に行えるよう支援体制を整える。	健全育成活動にかかる費用 報酬他:2,715千円 委託料:3,760千円		報酬、委託料他		報酬、委託料他	
	青少年健全育成活動の推進							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0596-02 青少年健全育成事業	予算額: (前年度予算)	6,475 6,475	6,475 6,475	【項目】	
2	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	社会の一員として、主体的に地域課題を担う次代の人材育成を図るため、青少年が地域活動に参画できる支援体制を整える。	青少年社会参画推進事業にかかる費用 委託料:480千円		委託料		委託料	
	青少年の社会参画の推進							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1374-01 青少年社会参画推進事業	予算額: (前年度予算)	480 480	480 480	【項目】	
3	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	子どもたちの「生きる力」を育むため、放課後に子どもたちが安全で安心できる居場所を確保し、地域の参加・協力を得て子どもたちに体験活動プログラム等を提供する。特に大阪府企業プログラムの活用や地域の特色を活かしたプログラムを提供していく。	子ども教室運営にかかる費用 報償費:1,268千円 旅費:5千円 需用費130千円 【特定財源】府(放課後子ども教室推進事業補助金)634千円		報償費・旅費・需要費		報償費・旅費・需要費	
	放課後子ども教室の開催							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0595-07 放課後子ども教室事業	予算額: (前年度予算)	1,403 5,318	769 4,664	【項目】	
4	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、市内12ヶ所の放課後児童会において適切な遊びや生活の場を提供する。 南花台小中一貫校開校に併せて、放課後児童会の開設準備を進める。 また、夏休み限定の放課後児童会の制度化に向けて、試行的に実施する。	児童会運営にかかる費用 報酬:227,680千円 職員手当等:36,934千円 備品購入費:2,200千円 需用費他:23,551千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金他)89,203千円、府(子ども・子育て支援交付金他)87,896千円、その他(放課後児童会負担金)70,104千円		報酬、職員手当等、需用費、備品購入費他		報酬、職員手当等、需用費、備品購入費他	
	放課後児童会の運営							
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0600-01 放課後児童会運営事業	予算額: (前年度予算)	290,365 264,430	43,162 37,174	【項目】	
							ソフト 充実	

施策No. 15

生涯学習の推進

10年後のめざす姿

多様な学習機会が確保され、いくつになっても、誰もが学ぶことができ、市民が充実した生活を送っており、学びの成果が地域課題の解決やまちづくりに活かされています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				総事業費	一般財源				
No. 1	学習機会の提供 及び学習活動支 援の充実		市民交流センターの管理運営を指定管理委託から市 直営に変更し、施設の効率的・効果的な活用を検討す る。 また、くろまる塾本部企画講座として大学連携、医療 連携講座等や認定講座として市主催の各種講座等を 実施し、くろまる塾の適正な運営やボランティアの育成 に努める。	施設管理運営のための経費 会計年度任用職員報酬:14,248 千円 会計年度任用職員手当等: 2,805千円 講座等謝礼:450千円 会計年度任用職員費用弁償: 618千円 需要費:28,609千円 役務費:1,539千円 管理委託料:40,847千円 特定天井調査業務委託料:605 千円 使用料及び賃借料:521千円 備品購入費:194千円 【特定財源】その他(市民交流セ ンター使用料)12,000千円、その 他(市民交流センター駐車場使 用料)5,760千円、その他(市民 大学「くろまる塾」受講料)300千 円、その他(印刷用原紙代金) 150千円、その他(公共職業安 定所管理負担金)6,170千円、そ の他(団体用ロッカー代金)72千 円、その他(コピーサービス料) 120千円、その他(行政財産目 的外使用に伴う光熱水費)36千 円		施設管理運営のための 経費及びくろまる 塾運営のための経費		施設管理運営のための 経費及びくろまる 塾運営のための経費	
	市民交流センター及び 「市民大学くろまる塾」 の管理運営								
文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 1103-01 市民交流センター管理運営事業	予算額: 90,436 (前年度予算) 94,635	65,828 94,135	【項目】			
No. 2	社会教育の推進		急激な社会の変化やその時々々の課題を、市民自らが 認識をもって解決することができるよう、社会教育の視 点から市民への学習及び啓発の機会を提供し、地域 の教育力の向上を図るために、公民館等において主 催事業の企画実施等を行う。	講師謝礼 800千円		講師謝礼		講師謝礼	
2	公民館主催事業の企画 実施								
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0579-03 公民館管理運営事業	800 800	800 800	【項目】			
No. 2	社会教育の推進		加賀田公民館の加賀田小学校への複合化などを推進 するための手法や、複合化後の利活用方法について の検討を行う。	基本計画策定委託料 1,000千 円 【特定財源】基金(ふるさとづくり 基金)1,000千円		設計委託料 工事請負費			
3	小学校と公民館との複 合化事業								
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0579-03 公民館管理運営事業	1,000 (前年度予算) 1,000	0 1,000	【項目】			
No. 3	家庭の教育力の 向上		家庭の教育力向上を図るため、保護者や将来の親世 代となる小中校生を対象とした講座を実施し、学習機 会・情報の提供を行う。	家庭教育推進にかかる費用 報償費:300千円		報償費		報償費	
4	家庭教育向上のための 取組の推進								
	地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0572-03 家庭教育・子育て支援事業	300 (前年度予算) 300	300 300	【項目】			
No. 4	図書館の充実		「河内長野市立図書館基本計画」(平成7年12月)の段 階から図書館の役割の一つに「交流の場としてのサー ビス機能」を掲げていたが、昨今ますます人と人が出 会う場としての役割が期待されている。そこで、視聴 ブースを撤去した「音と映像コーナー」を「木のぬくも りが感じられる集いの場」(仮称)としてリニューアルし、 ミニ講座や交流会が開催できるようにする。	木のぬくもりを感じる集いの場づ くり事業委託料:3,605千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり 基金)3,000千円、基金(豊かな 森林づくり基金)400千円、基金 (文化、スポーツ及び国際交流 等推進基金)205千円					
5	木のぬくもりを感じる集 いの場づくり事業								
	図書館		(管理コード) (予算事業名称) 0609-02 図書館管理運営事業	3,605 (前年度予算) 0	0 0	【項目】			
No. 4	図書館の充実		インターネットにつながる場所であれば自宅でも外出 先でも、パソコンやスマートフォンなどの機器で読める 電子書籍を充実させることで、新しい生活様式に即し た図書館サービスを提供する。また、児童や中高生向 け電子書籍の活用を図ることで、子ども読書活動の推 進にもつなげる。	電子書籍等利用料:2,000千円 電子書籍システム利用料:771 千円 【特定財源】国(新型コロナウイ ルス感染症対応地方創生臨時 交付金)2,283千円		電子書籍等利用料 電子図書館システム 利用料		電子書籍等利用料 電子図書館システム 利用料	
6	電子書籍の充実								
	図書館		(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	2,771 (前年度予算) 2,771	488 771	【項目】			

7	No. 4	図書館の充実	グローバル化の進む現代において欠かせない英語力向上のため、TONE㈱からのネーミングライツによる歳入も活かし、英語多読資料を整備するとともに、市民による活用を推進する。	英語多読資料整備等に係る費用 図書購入費：300千円 講師謝礼：70千円	図書購入費 講師謝礼	図書購入費 講師謝礼				
	英語多読資料の整備									
	図書館									
図書館			(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額： 370	370	【項目】				
			(前年度予算)	370	370				ソフト	継続
8	No. 4	図書館の充実	郷土の歴史を後世に伝えるため修復した古文書資料を図書館内で展示することで、地域の歴史への理解を深める。 また、日本遺産「中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～」を構成する文化財である金剛寺・観心寺などに伝来の古文書(古代～中世文書)資料を、大学の協力のもと撮影された精細なカラーデジタル画像で図書館内にて公開する。	資料修復に係る費用 資料修復委託料：200千円	資料修復に係る費用 資料修復委託料	資料修復に係る費用 資料修復委託料				
	郷土資料の修復及び公開									
	図書館									
	図書館			(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額： 200	200	【項目】			
			(前年度予算)	0	0				ソフト	継続

施策 No. 16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興			
	市固有の文化が多様な担い手によって保存・活用されるとともに、郷土に愛着を持った市民が歴史と文化あふれる環境のもとで質の高い生活を送っています。また、豊かな文化芸術に触れ、多様で自主的な文化芸術活動が活発に行われています。			

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
No. 1	歴史文化遺産の 保存・活用	史跡金剛寺境内の背景をなす山林が平成30年度に発生した台風21号によって、毀損(山道の破損、倒木、法面崩壊等)している。また、金剛寺境内にある大玄閣が老朽化によって解体修理が必要な状況となっている。これらを適切に保存し、活用していくために、所有者が行う復旧整備・修復工事に対して文化財保存事業補助金交付要綱に基づき補助を行い事業を支援する。	大玄閣整備事業 補助金:11,500千円 (要綱による補助上限額・予算の範囲内) 境内林復旧事業 補助金:11,500千円 (要綱による補助上限額・予算の範囲内) 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金) 12,405千円、基金(ふるさとづくり基金)10,595千円					
	史跡金剛寺境内保存整備事業							
			文化財保護課	(管理コード) (予算事業名称) 0575-03 指定文化財保存事業	予算額: (前年度予算)	23,000 23,000	0 0	【項目】 重点 戦略
2	歴史文化遺産の 保存・活用	市内では年間を通じて、様々な年中行事が行われる。これらの行事は生活に深く根差した文化であるにもかかわらず、その由来や歴史が知られていないことも多い。この事業では年中行事の調査を踏まえて活用コンテンツを作成することにより、さまざまな行事がどのような歴史に支えられているのか、そして社会の中でどのような意味を持っているのかについて、わかりやすく伝えていく。また年中行事一般について解説しつつも、市内各地の個別行事を数多く紹介する。行われる時期や用いられる道具など、行事は地域によって多くの違いがある。このような違いも紹介し、多様な文化が共存する社会の大切さへの理解をうながす。	専門家による調査謝礼:360千円 専門家による筆耕構成料:360千円 デジタルコンテンツ作成委託料:120千円					
	河内長野版歳時記作成・活用事業							
			文化財保護課	(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業	予算額: (前年度予算)	840 980	840 980	【項目】 戦略
3	歴史文化遺産の 保存・活用	地域社会の中で受け継がれ、地域住民によって継承されてきた歴史文化遺産や文化的景観を次世代に残し、地域活性化のために活用するために、これらの調査を経て、その価値を地域で共有し、現地公開等を通じて活用する。	講師謝礼金:60千円 協力者謝礼金:60千円 所有者謝礼金(4団体):32千円 ボランティア謝礼金:10千円 消耗品費:69千円 チラシ・ポスター印刷費:100千円 会場設営委託料:50千円					
	文化財特別公開事業							
			文化財保護課	(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業	予算額: (前年度予算)	381 381	381 381	【項目】 戦略
4	歴史文化遺産の 保存・活用	滝畑地区は古民家等伝統的な建築物の屋根材に多く用いられる茅を算出する地区であり、次世代への継承が求められている。本センターは、茅材等の植物性屋根材の普及啓発を業務の一つとしており、茅葺き屋根の下地(骨組み)を作成後、茅葺き体験事業を行うことで、普及啓発と利用の促進を図る。	茅葺き体験骨組み設置工事請負費:588千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金)200千円、基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)388千円		工事請負費		工事請負費	
	滝畑ふるさと文化財の森センター普及啓発利用促進事業							
			文化財保護課	(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業	予算額: (前年度予算)	588 0	0 0	【項目】 重点 戦略
5	文化・芸術の振興	河内長野市第2期文化振興計画に基づき、河内長野市立文化会館の設置目的である心豊かで創造性のある文化の香り高いまちづくりに向け、市民に質の高い文化・芸術にふれる機会を提供し、市民の自主的な文化・芸術活動の発展を促し、地域文化の振興を図る。また、市立文化会館の円滑な運営と適切な維持管理を行う。	文化会館管理運営業務委託料:207,155千円 特定天井調査業務委託料:1,004千円		委託料		委託料	
	文化振興事業の推進							
			文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0024-06 文化会館管理運営事業	予算額: (前年度予算)	208,159 201,335	208,159 201,335	【項目】 ソフト 継続
6	文化・芸術の振興	市民が日頃行っている芸術・芸能・文化活動の成果を一般に公開し、市民文化の創造と振興を図る。河内長野市内にある文化関係団体の相互の連絡調整並びに融和を図るとともに広く文化の創造と振興に寄与し、もって市民の文化意識の高揚に努めることを目的として活動している河内長野市文化連盟に事業運営を委託している。	芸術文化振興委託料:2,000千円		委託料		委託料	
	芸術文化振興事業の実施							
			文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額: (前年度予算)	2,000 2,000	2,000 2,000	【項目】 ソフト 継続

施策No.17

生涯スポーツ活動の振興

10年後のめざす姿

スポーツに取り組む環境づくりが進み、誰もがスポーツに親しむことができ、地域コミュニティ形成や、市民の健康づくりにつながっています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	生涯スポーツ活動の振興	令和3年度にリニューアルして開催した河内長野シティマラソン大会について、継続して実施し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じながら、地域活性化に寄与する大会として関係団体との協働で実施する。	マラソン大会開催にかかる費用 シティマラソン事業委託料：4,500千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,250千円、基金(ふるさとづくり基金)2,250千円		委託料			委託料	
	スポーツ大会(マラソン大会)の開催									
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 1267-02 河内長野シティマラソン事業	予算額： (前年度予算)	4,500 4,500	0 0	【項目】		
2	No. 2	スポーツ施設の充実	指定管理者と新型コロナウイルス感染症対策について連携を密にしながら、巡回点検や修繕業務を迅速に実施するなど、市民がスポーツ施設を安全に使用できるよう、円滑な施設運営に努める。	施設管理運営にかかる費用 スポーツ施設管理運営業務委託料：99,000千円 特定天井調査業務委託料：352千円 武道館耐震化工事設計委託料：2,100千円 荘園庭球場コート面修繕：4,400千円 機械式バスケットゴール更新：10,700千円 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)4,700千円、その他(スポーツ振興くじ助成金)6,000千円、その他(スポーツ施設使用料)27,000千円		委託料 修繕料 備品購入費			委託料 修繕料 備品購入費	
	市民ニーズにあった施設運営									
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 0592-02 スポーツ施設管理運営事業	予算額： (前年度予算)	116,552 104,274	78,852 77,274	【項目】		
3	No. 2	スポーツ施設の充実	市内に分散し、老朽化が進むスポーツ施設の再編整備に向けた基礎調査を行う。	スポーツ施設再編検討基礎調査業務委託料：5,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,500千円、基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金)2,500千円					ハード	
	スポーツ施設の再編整備の推進								充実	
	文化・スポーツ振興課			(管理コード) (予算事業名称) 0592-02 スポーツ施設管理運営事業	予算額： (前年度予算)	5,000 0	0 0	【項目】		
						重点			ハード	新規

施策 No. 18 人権と平和の尊重

10年後のめざす姿 市民一人ひとりの人権意識や平和に対する意識が高まり、共に生き、共に支えあう地域社会が構築されています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進	市民の人権意識の高揚のために、啓発活動や新たな人権課題についての理解を深める取り組みを行う。	講演会講師等謝礼:230千円 講演会印刷製本費:50千円 講演会施設使用料:100千円 【特定財源】府(人権啓発活動委託金)380千円		報償費 需用費 使用料及び賃借料			報償費 需用費 使用料及び賃借料	
	人権啓発事業									
	人権推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	380 380	0 0	【項目】 ソフト		
2	No. 1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進	インターネット上の新型コロナウイルス感染症等に関連した誹謗中傷等の書き込みをモニタリングし、必要に応じてプロバイダ等に削除依頼をすることで、差別書込みの抑止力を高め、感染症患者等への支援を図る。また、新型コロナウイルスによって分断された地域社会のつながりを回復するため、人権啓発事業を通して、コロナ禍における人権を市民に問い、学び、知ること、一人ひとりが尊重しあえる共生のまちへの理解促進を図る。	新型コロナウイルス感染症差別防止啓発事業委託料:1,300千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,071千円						
	2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進								
	新型コロナウイルス感染症差別防止啓発事業									
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,300 0	229 0	【項目】 ソフト			新規
	No. 2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進	人権擁護委員による人権相談や人権あれこれ相談を行う。	人権擁護委員報償費:360千円 人権相談事業委託料:3,680千円 【特定財源】府(総合相談事業交付金)2,323千円		報償費 委託料			報償費 委託料	
	人権相談事業									
人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1351-01 人権相談事業		予算額: (前年度予算)	4,040 3,877	1,717 1,717	【項目】 ソフト			継続
4	No. 3	平和意識の啓発	市民の平和意識の高揚のために、啓発活動や理解を深める取り組みを行う。	人権・平和推進事業委託料:1,034千円		委託料			委託料	
	平和啓発事業									
	人権推進課			(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,034 1,034	1,034 1,034	【項目】 ソフト		

施策 No.	19	男女共同参画の推進
10年後の めざす姿	家庭・職場・地域等のあらゆる分野に男女が参画することができるとともに、ワーク・ライフ・バランスが実現され、誰もが個性と能力を活かすことができる社会が構築されています。	

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 男女共同参画社会形成のための啓発	性別に関わらず多様な生き方が選択でき、社会のあらゆる分野で共に参画し、利益を享受できるよう、広く市民及び職員の理解促進と意識改革を図るために、学習機会の提供や研修会の開催等を行う。	職員研修講師謝礼:50千円 男女共同参画推進講座講師謝礼:270千円 会計年度任用職員報酬(保育士業務):80千円 会計年度任用職員通勤費用:7千円		職員研修・啓発講座講師謝礼 会計年度任用職員報酬(保育士業務)・通勤費用		職員研修・啓発講座講師謝礼 会計年度任用職員報酬(保育士業務)・通勤費用	
	意識改革のための啓発活動の推進							
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0019-0 男女共同参画啓発事業	予算額: 407 (前年度予算)	407	【項目】		ソフト	継続
2	No. 2 女性の社会参画の推進	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識の醸成を図るために、市民団体と協力し、講演会及び映画上映や、女性に対する暴力の根絶に向けたDV防止パネルの展示・情報提供等を行う。	男女共同参画推進業務委託料:600千円		男女共同参画推進業務委託料		男女共同参画推進業務委託料	
	意識改革のための啓発活動の推進							
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: 600 (前年度予算)	600	【項目】		ソフト	継続
3	No. 2 女性の社会参画の推進	「男女共同参画計画(第4期)」を女性活躍推進法に基づく「市町村推進計画」として位置づけ、市が設置する審議会等への女性の参画率向上を図るために啓発活動を行う。	(職員人件費)		(職員人件費)		(職員人件費)	
	審議会などへの女性の参画率の向上							
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: 0 (前年度予算)	0	【項目】		ソフト	継続
4	No. 3 女性の人権擁護の実施	DVの根絶や人権擁護を推進するために、専門カウンセラーによる女性のための相談や支援者に向けた研修会等を行う。	女性のための相談業務委託料:630千円 研修会講師謝礼:30千円		専門カウンセラー委託料 研修会講師謝礼		専門カウンセラー委託料 研修会講師謝礼	
	女性の人権擁護のための取組の推進							
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0021-01 男女共同参画人権擁護支援事業	予算額: 660 (前年度予算)	660	【項目】		ソフト	継続
5	No. 3 女性の人権擁護の実施	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復するために、専門の女性相談員による相談や、居場所づくり(講座)等を行う。また、必要に応じて生理用品等の提供を行う。	女性相談つながりサポート事業委託料:3,200千円 【特定財源】国(地域女性活躍推進交付金)2,400千円、基金(ふるさとづくり基金)800千円					
	女性の人権擁護のための取組の推進							
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0021-01 男女共同参画人権擁護支援事業	予算額: 3,200 (前年度予算)	0	【項目】		重点	新規

施策 No. 20	多文化共生と国際交流の推進
10年後の めざす姿	市民一人ひとりの国際感覚が養われるとともに、多様な文化や価値観を理解しあい、外国人との対等な関係を築きながら支えあって共に暮らすまちと なっています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
1	No. 1 多文化共生の推進	国際化・多文化共生ビジョンを推進するために、関係部局を統括し連携を図るとともに、施策の実施において本ビジョンに沿った取り組みとなるよう、PDCAの実施により進捗管理を行います。	多文化共生研修に係る費用 講師謝礼:30千円 翻訳等業務 委託料:100千円 【特定財源】基金(文化、スポーツ及び国際交流等推進基金) 130千円		講師謝礼 委託料		講師謝礼 委託料		
	国際化・多文化共生ビジョンの推進								
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	130 196	0 0	【項目】		ソフト	継続
2	No. 2 国際交流の推進	カーメル市との姉妹都市交流をはじめ、様々な国や地域などの市民同士の交流を推進します。また、必要に応じて本市との「ゆるやかなパートナーシップ」にもとづく支援を行います。 さらに、河内長野市国際交流協会などと協働し、国際化社会に貢献し、グローバル化する社会に対応できる人材を育成するとともに、多文化共生を推進する役割を担う人材を育成します。	国際交流事業委託料:6,440千円		委託料		委託料		
	国際交流の推進と多文化共生のまちづくり								
	文化・スポーツ振興課	(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	6,440 6,440	6,440 6,440	【項目】		ソフト	継続

施策 No. 21	自然環境の保全・活用
10年後の めざす姿	自然環境や生物多様性の保全についての市民の理解が深まり、本市の貴重な財産として守られ、都市と自然が調和した暮らしやすいまちとなっています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度			令和6年度		
			総事業費	一般財源						
1	No. 1 自然環境保全の啓発 2 自然環境保全活動の推進	河内長野市の恵まれた自然環境を次世代に承継していくため、自然保護活動団体と連携し、野草、野鳥及び水生生物等の生息調査結果や、生物多様性の保全の重要性等を周知し、市民の自然に対する理解を深める。	自然環境保護事業委託料:300千円		委託料			委託料		
	自然保護推進事業									
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-07 自然保護推進事業	予算額: (前年度予算)	300 300	300 300	【項目】			
2	No. 3 生物多様性の保全	アライグマの農業被害等を防止するとともに、生物多様性の保全を図るため、特定外来生物に指定されているアライグマを、大阪府アライグマ防除実施計画、及び河内長野市鳥獣被害防止計画に基づき、捕獲する。	アライグマの捕獲及び措置にかかる費用 捕獲協力者報償費:600千円 需用費:10千円 特定外来生物措置委託料:1,380千円 【特定財源】府(鳥獣保護等交付金)160千円、府(獣医師届出受理事務交付金)41千円		報償費 需用費 委託料			報償費 需用費 委託料		
	自然保護事業(特定外来生物の駆除) 【アライグマ】									
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-05 有害鳥獣対策事業	予算額: (前年度予算)	1,990 1,990	1,789 1,830	【項目】			
3	No. 3 生物多様性の保全	クビアカツヤカミキリが食害を及ぼすサクラなどバラ科の樹木を保全するとともに、生物多様性の保全を図るため、特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリについて、生息域拡大の防止対策、情報発信及び普及啓発を実施する。	クビアカツヤカミキリ生息域拡大防止対策に係る費用 需用費(防除、啓発資材):216千円 【特定財源】その他(緑化基金)216千円		需用費			需用費		
	自然保護事業(特定外来生物の防除) 【クビアカツヤカミキリ】									
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 1538-01 生物多様性保全推進支援事業	予算額: (前年度予算)	216 1,216	0 608	【項目】			
						重点			ソフト	継続

施策 No.	22	循環型社会の構築	
10年後の めざす姿	市民一人ひとりが資源の大切さを理解し、地域全体でごみの減量化や資源の有効活用を進めるとともに、自然エネルギーへの転換・活用など、循環型社会の構築に向けた取り組みが進んでいます。		

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭などから排出されるペットボトルやプラスチック製容器包装などの資源となるごみの分別収集を継続して実施し、ごみの減量化及び資源化の推進を図る。	容器包装廃棄物の収集運搬及び中間処理等にかかる費用 委託料:117,242千円 【特定財源】その他(ごみ処理手数料)41,712千円、その他(再生資源売却代金)34,370千円		委託料			委託料	
		ごみの分別収集の推進								
	環境衛生課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0224-08 容器包装廃棄物分別収集事業	予算額: (前年度予算)	117,242 116,260	41,160 49,401	【項目】			
2	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭で不要となった陶磁器製・ガラス製食器、子ども服等を回収し、欲しい人が無料で持ち帰れる事業(もったいない市、ぐるぐるマルシェ)について、今後のコロナ禍の状況を鑑みながら開催や実施方法について検討していく。	もったいない市、ぐるぐるマルシェにかかる費用 委託料:874千円 使用料及び賃借料:10千円		委託料 使用料及び賃借料			委託料 使用料及び賃借料	
		もったいない市、ぐるぐるマルシェの実施								
	環境衛生課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	884 884	884 884	【項目】			
3	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	ごみの持ち出しに困られている高齢者及び障がい者等の世帯を対象として、「もえるごみ」、「資源ごみ」、「もえないごみ・粗大ごみ」の戸別収集と安否確認を併せて行うふれあい収集を引き続き実施する。	ふれあい収集にかかる費用 委託料:4,676千円		委託料			委託料	
		ふれあい収集の実施								
	環境衛生課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0224-02 家庭系ごみ収集事業	予算額: (前年度予算)	4,676 5,432	4,676 5,432	【項目】			
4	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	高齢化の進行する本市の状況を鑑み、令和3年度にステーション方式から戸別収集へ移行する場合に必要な基礎調査等を行った。これらの調査結果等をもとに、庁内・庁外関係機関と協議、自治会等へのアンケート調査等の実施、廃棄物減量等推進審議会への諮問・答申などを行い、本市の家庭ごみ収集のあり方・方向性について整理する。	家庭ごみ収集方式の検討にかかる費用 報酬:456千円 旅費:100千円 委託料:5,000千円		委託料			委託料	
		家庭ごみ収集方式の継続検討								
	環境衛生課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	5,556 6,358	5,556 6,358	【項目】			
5	No. 1	ごみの適正処理と3Rの推進	第2清掃工場建設に際し日野地区と締結した協定書に基づき環境整備事業を実施する。	防火水槽新設工事:13,000千円 日野ほ場整備内第7支線道路舗装工事:25,000千円 【特定財源】市債(日野地区環境整備事業債)35,500千円		工事請負費				
		第2清掃工場建設関連地域の環境整備								
	クリーンセンター環境事業推進課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0280-03 日野地区環境整備事業	予算額: (前年度予算)	38,000 36,100	2,500 0	【項目】			
6	No. 2	地球温暖化対策の推進	「河内長野市第3次環境基本計画」の策定をはじめ、気候非常事態を宣言し、その宣言の中で、2050年までにゼロカーボン達成を掲げている。その実現に向けて脱炭素社会づくりに貢献する「省エネ製品への買換え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」等、地球温暖化防止に向けて「賢い選択」をしようという「COOL CHOICE」の普及啓発に、令和3年度に引き続き、重点的に取り組むこととし、市民の意識変容、行動喚起につながるよう努める。	「COOL CHOICE」の普及啓発にかかる費用 普及啓発事業委託料:5,000千円 需用費(啓発用消耗品):150千円 【特定財源】国(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)5,000千円、基金(ふるさとづくり基金)150千円		委託料 需用費			委託料 需用費	
		地球温暖化対策の推進								
	環境政策課									
			(管理コード) (予算事業名称) 0209-01 環境基本計画推進事業	予算額: (前年度予算)	5,150 5,000	0 0	【項目】			

施策 No. 23 快適な生活環境の確保

10年後のめざす姿 事業者への規制指導に加え、市民や事業者が家庭や地域、職場などにおいて、生活環境の保全に対する意識が向上し、快適な生活環境が守られています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)							
				令和4年度		令和5年度			令和6年度		
				総事業費	一般財源						
1	No. 1	公害防止対策等の推進	河川水質の向上のために、河内長野市生活排水処理計画に基づき、合併処理浄化槽を新たに設置する者にその費用を補助する。	合併処理浄化槽設置費用補助金:1,242千円 【特定財源】国(浄化槽設置整備事業補助金)414千円、府(浄化槽設置整備事業補助金)414千円		負担金、補助及び交付金			負担金、補助及び交付金		
	合併浄化槽設置費用補助事業(合併処理浄化槽設置費用補助金)										
	環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 0331-01 合併浄化槽設置費用補助事業	予算額: (前年度予算)	1,242 414	【項目】				
2	No. 1	公害防止対策等の推進	生活環境保全のため、水質・騒音・振動等の状況について、測定を行い、生活環境の監視を行う。	環境監視事業にかかる費用 需用費:65千円 委託料:2,930千円 【特定財源】府(公害防止事務費交付金)539千円、府(深夜における営業等の制限事務交付金)28千円、府(特設水道指導事務交付金)28千円		需用費 委託料			需用費 委託料		
	環境監視事業										
	環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 0205-01 水質監視測定事業	予算額: (前年度予算)	2,995 2,400	【項目】				
3	No. 1	公害防止対策等の推進	市民の生活環境保全のため、南河内6市町村において、公害規制関係法令に基づく公害規制7事務を適切に運用し、事業者へ公害に対する指導を実施する。	南河内広域公害対策費:3,621千円 【特定財源】負担金(南河内広域公害処理負担金)240千円、府(大気汚染防止法等に係る規制事務等業務交付金)3,381千円		南河内広域公害対策費			南河内広域公害対策費		
	南河内広域公害対策事業										
	環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 1330-01 南河内広域公害対策事業	予算額: (前年度予算)	3,621 0	【項目】				
4	No. 2	適切なし尿処理の推進	衛生処理場の経年劣化と処理量の減少に対応し、し尿・浄化槽汚泥の処理を効率的に行うため、現行施設の機能を見直し、処理水を公共下水道に放流する方式に改めるため下水道管の整備を行う。	放流用下水道管整備に伴う水道管敷設替工事設計業務補償費・移設補償費:3,700千円 【特定財源】市債(下水道事業債)3,700千円		工事請負費 設計委託料			工事請負費		
	長期的かつ効率的なし尿処理の実施										
	環境衛生課			(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)	3,700 0	【項目】				
5	No. 3	不法投棄の発生防止	引き続き警察等との連携を図りながら、不法投棄防止パトロールを実施するとともに、不法投棄を未然に防止するため、不法投棄防止用看板の作製と配布を行う。また、不法投棄物に関しては迅速な回収及び適正処理の推進に努める。	不法投棄防止等に係る費用 需用費:382千円 委託料:275千円		需用費 委託料			需用費 委託料		
	不法投棄防止対策の実施										
	環境衛生課			(管理コード) (予算事業名称) 0221-01 一般廃棄物不適正処理対策事業	予算額: (前年度予算)	657 669	【項目】				
6	No. 4	斎場の適正な維持管理	市民サービス向上のため、市営斎場の適正な維持・管理を行う。	市営斎場管理事業にかかる費用 指定管理委託料:53,087千円 【特定財源】その他(市営斎場使用料)33,872千円、その他(斎場関係証明手数料)30千円		委託料			委託料		
	市営斎場関連事業										
	環境政策課			(管理コード) (予算事業名称) 1193-02 市営斎場関連事業	予算額: (前年度予算)	53,087 19,185	【項目】				
					51,578 18,857				ソフト 継続		

施策 No. 24 魅力的な景観の形成

10年後のめざす姿 市民との協働の取り組みにより、地域の資源が守り、活かされ、自然景観と歴史的景観が調和した、潤いの感じられる美しい景観が形成されています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 自然景観の保全と活用	本市の豊かな自然環境を継承していくため、河川一斉清掃の開催による実践活動や「きれいなまちをつくろう！！はがき絵コンクール」の開催による普及啓発活動を行う。	生活排水対策実践活動にかかる費用 生活排水対策実践活動委託料：1,225千円		委託料		委託料	
	生活排水対策実践活動							
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額：1,225 (前年度予算) 1,225	【項目】		ソフト 継続	
2	No. 2 歴史的景観の保全と活用	歴史・文化・風土等を活かした良好な景観の保全と形成を図るため、令和元年度に策定した文化財保存活用地域計画に基づき歴史的景観を構成する歴史文化遺産の保存・活用を推進する。	歴史文化遺産の保存・活用にかかる費用 報償費：987千円 需用費：169千円		報償費 需用費		報償費 需用費	
	文化財保存活用地域計画に基づく歴史文化遺産の保存・活用の推進							
	文化財保護課		(管理コード) (予算事業名称) 1191-04 歴史遺産活用事業	予算額：1,156 (前年度予算) 1,116	【項目】		ソフト 継続	
3	No. 3 都市景観の保全と活用	市内主要3駅である、三日市町駅、河内長野駅、千代田駅周辺において、環境美化を図るため、路上喫煙の制限に関する条例を制定し、同区域において、ポイ捨てにつながる路上喫煙を規制している。本条例を適正に運用するため、禁止区域及び歩行喫煙禁止等の普及啓発を実施する。	路上喫煙禁止を周知するための費用 啓発用物品消耗品需要費：200千円		需用費		需用費	
	路上喫煙行為の制限							
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額：200 (前年度予算) 655	【項目】		ソフト 継続	
4	No. 3 都市景観の保全と活用	まちの良好な景観や自然の風景を確保するとともに、歩行や通行の安全性を確保するため、違法屋外広告物の除去事務を実施する。また一般市民に対して登録員制度により、住民による違法広告物の徹底活動を推進する。	違法広告物除却事業委託料：343千円 消耗品費：30千円 【特定財源】府(違法簡易広告物除却事務交付金)200千円		委託料		委託料	
	違法広告物の除去							
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 1118-0 違法簡易広告物除却事業	予算額：373 (前年度予算) 363	【項目】		ソフト 継続	

施策 No. 25	市街地整備の推進
10年後のめざす姿	市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
No. 1	集約連携都市づくりの推進	開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取組みを通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。令和4年度は、UR集約跡地活用に向けた計画策定や自動運転による移動支援サービス、さらに南花台をモデルとした他地域での移動支援、拠点づくりなどを行う。	受託研究及び移動支援、UR集約跡地活用検討に係る費用 移動支援に係る車両法定点検・修繕等:960千円 車両保険:650千円 スポーツ公園に係る不動産鑑定料:3,700千円 移動支援システム利用料:2,160千円 団地再生モデル委託料等:45,700千円 有償運送講習負担金:176千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)26,673千円、基金(ふるさとづくり基金)26,433千円、その他(南花台モビリティ乗車券販売代金)240千円		委託料 公有財産購入費		委託料		
1	南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進								
政策企画課		(管理コード) (予算事業名称) 0368-11 南花台スマートエイジング・シティモデル事業	予算額: (前年度予算)	53,346 47,000	0 0	【項目】			
No. 2	魅力ある中心市街地の整備	河内長野駅周辺地区まちづくり方針の策定後、河内長野駅前の民間マンションが開発されたり、保健センター移転に伴う用地の有効活用が検討される等、対象区域の状況変化が生じているため、これらの現状も踏まえながら、当該方針に示す将来像や方針の実現に向け具体的な取組の検証を行う。	まちづくり促進委託料:5,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)5,000千円						
2	中心市街地活性化の促進								
都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 0284-01 中心市街地活性化推進事業	予算額: (前年度予算)	5,000 0	0 0	【項目】			
No. 3	効果的な土地利用	都市計画道路大阪河内長野線の延伸や、堺市域へのアクセス道路の整備と共に、産業立地を誘導する道路沿道の土地利用を図ることを目的として、沿道まちづくりに向けた道路整備や土地利用等の調査、設計及び地元地権者の合意形成を図るために地元組織である活性化協議会への支援を行う。	沿道まちづくりに係る費用 まちづくり促進委託料:1,500千円 区画整理事業調査委託料:15,300千円 堺アクセス道路整備に係る費用 測量設計等委託料:26,000千円 下里大野線改良に係る費用 測量設計等委託料:8,480千円 役務費:3,600千円 【特定財源】国(街路交通調査費補助金)5,100千円、市債(道路新設改良事業債)10,800千円		沿道まちづくりに係る費用 まちづくり促進等委託料 埋蔵文化財試掘調査 堺アクセス道路整備に係る費用 測量設計等委託料 下里大野線改良に係る費用 測量設計等委託料 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金		沿道まちづくりに係る費用 まちづくり促進等委託料 堺アクセス道路整備に係る費用 測量設計等委託料 役務費 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金 下里大野線改良に係る費用 工事請負費		
3	小山田西地区地域活性化の促進								
都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業 0308-21 その他市道整備事業	予算額: (前年度予算)	54,880 7,100	38,980 0	【項目】			
No. 3	効果的な土地利用	大阪外環状線沿道の上原・高向地区にて土地区画整理事業の検討を行っている河内長野市上原・高向土地区画整理準備組合に対し、雇用創出や交流人口の増加等の地域活性化を目的として、本組合設立に向けた事業促進支援を行う。	(職員人件費)		(職員人件費)		(職員人件費)		
4	上原・高向地区地域活性化の促進								
都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: (前年度予算)	0 10,600	0 0	【項目】			

施策 No. 26	住宅環境の充実
10年後のめざす姿	子育て世代である若年層の定住・転入が進み、誰もが住んで良かったと感じる安全・安心で快適な質の高い住宅環境が整っています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)								
			令和4年度		令和5年度		令和6年度				
			総事業費		一般財源						
1	No. 1 住宅施策の充実	人口バランスの改善及び家族の相互扶助を促進するため、祖父母又は親、兄弟が市内にいる子育て世帯が、市内にある住宅等を購入した際に補助金を支給する。	マイホーム取得補助金:6,000千円		マイホーム取得補助金		マイホーム取得補助金				
	近居同居促進マイホーム取得補助事業										
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-01 定住・転入促進等補助事業	予算額: (前年度予算) 6,000	6,000	【項目】					
2	No. 1 住宅施策の充実	新型コロナウイルスに伴う新しい生活様式の浸透とともに、都市部から地方への移住が注目されつつあるこの機会を捉え、本市への移住促進を図ることを目的に、本市でテレワークを行うために市外から転入し、かつ、本市での暮らしで体験した魅力の発信に積極的な協力を得られる者に対し、河内長野市テレワーク移住支援補助金を交付する。 また併せて、広報広聴課と連携し、民間事業者を活用したPR事業に取り組む。	テレワーク移住支援補助事業 補助金:2,000千円 事業PR(広告) 役務費:7,394千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)7,739千円								
	テレワーク移住支援補助事業										
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 1289-01 定住・転入促進等補助事業	予算額: (前年度予算) 9,394 0	1,655 0	【項目】		重点		ソフト	新規
3	No. 2 良質な市営住宅の供給	市営栄町住宅テレビ電波障害対策施設については、当該住宅が建設された当初(平成9年度竣工)に設置され、伝送路等の設備が耐用年数を超えていることから、抜本的な取替修繕を行う。	幹線同軸ケーブル、線路増幅器等の取替工事費:5,280千円 【特定財源】基金(公共施設維持改修基金)5,280千円								
	市営栄町住宅テレビ電波障害対策施設改修計画										
	都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0322-01 市営住宅維持管理事業	予算額: (前年度予算) 5,280 0	0 0	【項目】		ハード		新規	

施策 No. 27 公園・緑地の整備

10年後のめざす姿 公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されている。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1	公園機能の充実・活用	都市計画変更図書作成業務委託料:3,000千円					
	都市公園等整備事業(都市計画決定変更)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	3,000 0	3,000 0	【項目】 重点 ソフト 新規	
2	No. 1	公園機能の充実・活用	公園・緑地等台帳電子化委託業務委託料:710千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)355千円、基金(ふるさとづくり基金)355千円					
	公園緑地管理事業(基盤地図電子化事業)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0261-01 公園緑地管理事業	予算額: (前年度予算)	710 0	0 0	【項目】 重点 ソフト 新規	
3	No. 1	公園機能の充実・活用	都市公園維持補修工事工事請負費:1,500千円		都市公園維持補修工事		都市公園維持補修工事	
	都市公園整備事業(都市公園維持補修工事)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	1,500 1,500	1,500 1,500	【項目】 強彰化 ハード 継続	
4	No. 1	公園機能の充実・活用	公園・緑地防災対策工事測量設計委託料:23,000千円 旭ヶ丘第5緑地整備工事(その4):20,000千円 【特定財源】市債(緑地整備事業債)43,000千円		公園・緑地防災対策工事		公園・緑地防災対策工事	
	都市公園整備事業(公園緑地防災対策事業)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	43,000 5,000	0 0	【項目】 重点 強彰化 ハード 継続	
5	No. 1	公園機能の充実・活用	健康器具設置工事工事請負費:3,000千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)3,000千円		工事請負費		工事請負費	
	都市公園整備事業(健康器具設置)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	3,000 3,000	0 0	【項目】 ハード 継続	
6	No. 1	公園機能の充実・活用	・ちびっこ老人憩いの広場整備工事(長寿命化計画対象外)工事請負費:2,484千円 ・上原都市環境緑地改修工事(長寿命化計画対象外)工事請負費:3,850千円 【特定財源】市債(緑地整備事業債)3,800千円 ・寺ヶ池公園改修工事(長寿命化計画対象外)工事請負費:3,800千円 ・長寿命化計画対象工事工事請負費:35,114千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)16,033千円、市債(都市公園整備事業債)14,400千円		都市公園等改修工事		都市公園等改修工事	
	都市公園整備事業(都市公園整備工事)							
	公園河川課		(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	45,248 6,619	11,015 0	【項目】 強彰化 ハード 継続	

7	No. 1	公園機能の充実・活用	公園利用者が安全かつ安心して遊具を利用できるよう、修繕・安全点検・整備工事を実施する。 なお、遊具の安全点検については、毎年実施する。	公園遊具等安全対策 修繕料：7,992千円 安全点検業務委託料：4,916千円	公園遊具等修繕料 公園遊具等安全点検業務委託料 公園遊具等安全対策工事	公園遊具等修繕料 公園遊具等安全点検業務委託料 公園遊具等安全対策工事
		公園遊具等安全対策事業（遊具の更新及び改修・修繕・安全点検）				
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 1444-01 公園遊具等安全対策事業	予算額: (前年度予算)	12,908 12,600	12,908 12,600	【項目】 ハード 継続
8	No. 2	緑化活動の推進	ナラ枯れ被害の拡大防止を図ることを目的として、カシノナガキクイムシの穿入を受けた樹木に対して伐倒・くん蒸処理を実施する。	森林病害虫等防除業務 委託料：317千円 【特定財源】府（林業関係補助金）237千円、基金（緑化基金）80千円	森林病害虫等防除 業務委託料	森林病害虫等防除 業務委託料
		森林病害虫等防除事業				
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0261-01 公園緑地管理事業	予算額: (前年度予算)	317 674	0 0	【項目】 ソフト 継続

施策 No. 28 道路基盤の整備

10年後のめざす姿 市内道路網及び広域道路網が整備され、市内外のネットワークが強化されるとともに、誰もが安心して移動できる道路環境が構築されています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名				令和4年度		令和5年度		令和6年度		
(担当課)				総事業費	一般財源					
1	No. 1	道路網の整備	狭隘な道路の幅員を確保し、歩行者及び通行車両の安全確保等を図る。	測量設計委託料:5,300千円 道路改良工事費:2,300千円		委託料 工事請負費		委託料 工事請負費		
	道路新設改良事業									
	都市整備課			(管理コード) (予算事業名称) 0308-21 その他市道整備事業	予算額: (前年度予算)	7,600 45,400	7,600 6,400	【項目】		
2	No. 2	道路・橋梁の維持管理	歩行者・通行車両の安全確保を図る。 舗装30か所、道路側溝改修9か所の市道改修工事。	維持補修工事:276,000千円 道路補修設計:5,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)10,000千円、市債(道路改修整備事業債)240,300千円		工事請負費 委託料		工事請負費 委託料		
	道路維持事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 0312-01 道路維持事業	予算額: (前年度予算)	281,000 297,000	30,700 28,700	【項目】		
3	No. 2	道路・橋梁の維持管理	橋梁の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及び橋梁の耐震化(地震に強い橋梁の整備)を図る。	南花台30号線1号橋補修工事:9,000千円 橋梁点検:18,000千円 河内長野駅前デッキ点検口検討業務:3,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)13,750千円、市債(橋梁整備事業債)5,900千円		工事請負費 委託料		工事請負費 委託料		
	橋梁整備事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 0309-01 橋梁整備事業	予算額: (前年度予算)	30,000 71,000	10,350 11,850	【項目】		
4	No. 2	道路・橋梁の維持管理	老朽化した舗装を修繕し、生活道路の改善を図る。	整備工事費(5箇所):4,700千円		工事請負費 原材料費		工事請負費 原材料費		
	生活道路整備事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 0311-01 生活道路整備事業	予算額: (前年度予算)	4,700 3,700	4,700 3,700	【項目】		
5	No. 2	道路・橋梁の維持管理	各施設の点検診断結果や補修履歴等のデータを継続的に蓄積し、一元的に管理するとともに各施設の劣化予測や補修対策の検討に活用する。	大阪府都市基盤施設維持管理データベースシステム使用料:200千円		システム使用料		システム使用料		
	道路管理事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 0315-01 道路課管理事業	予算額: (前年度予算)	200 200	200 200	【項目】		
6	No. 2	道路・橋梁の維持管理	道路台帳図及び公園河川台帳図の電子化・地形図の更新、並びに、これらの3Dモデル化し、その情報をホームページで公開し、窓口対応等の業務効率化の推進や市民への災害リスクの周知向上を図るとともに、苦情要望対応経過等も併せて実装することで、他課との情報共有による事業対応の迅速化等を目指す。	道路台帳電子化業務委託料:16,500千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)8,250千円、基金(ふるさとづくり基金)8,250千円		委託料		委託料		
	基盤地図電子化事業									
	道路課			(管理コード) (予算事業名称) 1200-02 道路台帳整備事業	予算額: (前年度予算)	16,500 0	0 0	【項目】		
						重点			ソフト	新規

施策 No. 29 公共交通の充実

10年後のめざす姿 地域の実態に応じた交通ネットワークが整備され、市民の生活利便性が確保されています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名				令和4年度		令和5年度		令和6年度		
(担当課)				総事業費	一般財源					
No. 1	公共交通によるネットワーク化の推進		地域の特性に合わせた交通手段を確保するため、法定協議会である地域公共交通会議での議論を行いながら、次期公共交通計画の策定や交通空白地における試行運行などを実施し、バス路線網の維持や高齢者などの市民の重要な移動手段の確保に努める。	地域公共交通会議事業補助金：5,869千円 【特定財源】 基金(ふるさとづくり基金)3,000千円、国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)1,285千円、その他(広告料収入)200千円		地域公共交通会議事業補助金		地域公共交通会議事業補助金		
	1 地域の特性に合わせた交通手段の確保									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額： (前年度予算)	5,869 1,591	1,384 1,391	【項目】		
No. 2	公共交通サービスの充実		市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進やコロナにより疲弊した交通事業者を支援し、公共交通網の維持を図る。	高齢者公共交通利用促進事業負担金：20,479千円 利用助成券作成等業務委託料：1,275千円 郵送料：1,376千円 消耗品費：5千円 【特定財源】 国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)19,059千円		高齢者公共交通利用促進事業負担金 利用助成券作成等業務委託料 郵送料 消耗品費		高齢者公共交通利用促進事業負担金 利用助成券作成等業務委託料 郵送料 消耗品費		
	2 高齢者公共交通利用促進事業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額： (前年度予算)	23,135 13,518	4,076 0	【項目】		
No. 2	公共交通サービスの充実		交通空白地となる石見川・小深・太井・鳩原地域において、地域住民、交通事業者、市の三者協働でマイクロバスを運行することにより、地域住民の移動手段を確保する。	石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料：8,032千円 車両借上料：2,123千円 駐車場：297千円 郵送料：152千円 消耗品費：50千円 【特定財源】 その他(地域バス使用料)600千円、基金(ふるさとづくり基金)10,054千円		石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料 車両借上料 駐車場 郵送料 消耗品費		石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業務委託料 車両借上料 駐車場 郵送料 消耗品費		
	3 石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0295-09 石見川・小深・太井・鳩原地域バス運行業業	予算額： (前年度予算)	10,654 0	0	【項目】		
No. 2	公共交通サービスの充実		新型コロナウイルスワクチン接種のための接種券の送付に併せ、バスやタクシーで利用できる乗車券を同封することにより、医療機関までの公共交通による移動手段を確保する。	新型コロナウイルスワクチン接種交通支援事業負担金：6,700千円 【特定財源】 国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)5,520千円						
	4 高齢者新型コロナウイルスワクチン接種交通支援事業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額： (前年度予算)	6,700 53,159	1,180 3,680	【項目】		
No. 2	公共交通サービスの充実		市が所有するバス停方転地において、経年劣化しているフェンス等の工作物を改修し、施設の保全を行う。	バス方転地改修工事：1,211千円		バス方転地改修工事				
	5 バス方転地保全事業									
	都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額： (前年度予算)	1,211 0	1,211 0	【項目】		
									ハード	新規

分野別政策9 地域経済活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント

施策 No.	30	上下水道の整備
10年後の めざす姿	災害に強い上水道施設等の整備が進み、市民の安全・安心な暮らしが確保されています。また、生活排水が適切に処理され、かつ、下水道施設が適正に維持管理されることにより、市民の安全かつ快適で衛生的な生活環境が確保されています。	

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
1	No. 2 強靱な水道施設の構築	浄水・送配水施設の老朽化対策や、震災時のライフラインを確保するため、水道施設の改築・更新や水道管路の耐震化工事を行う。	基幹配水池や水道管路の耐震化、日野浄水場・千代田受水場の設備更新にかかる費用 委託料: 66,301千円 工事請負費: 595,831千円 工事負担金: 8,066千円		委託料 工事請負費 工事負担金		委託料 工事請負費 工事負担金		
	配水施設等改良事業								
水道課		(管理コード) (予算事業名称) 水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)	670,198 1,233,595	30,000 0	【項目】			
2	No. 3 安定した下水道(汚水)の整備・管理	生活環境の改善や、公共用水域の水質保全を図るため、下水道未普及地域における汚水管路整備や浄化槽区域における公共浄化槽整備を行う。	汚水管路整備や公共浄化槽整備にかかる費用 委託料: 46,999千円 工事請負費: 277,872千円 移設補償費: 63,801千円 流域下水道建設負担金: 58,992千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)80,000千円、国(浄化槽整備推進事業交付金)7,385千円、府(浄化槽整備事業補助金)553千円		委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金		委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金		
	公共下水道整備事業 浄化槽整備事業								
下水道課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)	447,664 626,140	2,421 1,466	【項目】			
3	No. 3 安定した下水道(汚水)の整備・管理	老朽化した下水道管路や施設を適正に維持管理するため、点検・調査し、劣化状況に応じて改築・更新を行う。 また、災害に備え、公共下水道区域内に位置する主要な指定避難所にマンホールトイレの整備を順次行う。	・管路の改築・更新やマンホールポンプ施設の更新に係る費用 ・災害に備えたマンホールトイレの整備に係る費用 委託料: 21,865千円 工事請負費: 222,303千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)90,000千円		委託料 工事請負費		委託料 工事請負費		
	下水道(汚水)長寿命化対策事業								
下水道課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)	244,168 198,201	0 9,480	【項目】			
4	No. 4 安定した下水道(雨水)の整備・管理	災害に対する防災力の強化を図るため、浸水被害軽減対策を行う。	浸水被害軽減対策に係る費用 委託料: 5,000千円 工事請負費: 9,000千円 【特定財源】市債(下水道事業債)14,000千円		委託料		移設補償費		
	浸水対策事業								
下水道課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算)	14,000 0	0 0	【項目】			
						重点	強靱化	ハード	継続

施策 No. 31 商工業の振興

10年後のめざす姿 地域の特性である豊かな資源を活かしながら、事業者や関係団体と行政の連携等を進めることにより、市内企業の経営基盤の安定や、新規創業等による雇用の創出など、商工業の振興が図られています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度		令和6年度		
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	商工業事業者に 対する支援	市内事業者の魅力等を発信し、人材採用を支援する ため、近隣高校等と連携した企業合同説明会の開催 や、企業PR冊子の作成・配布等を行う。	企業合同説明会の実施や、企 業PR冊子の作成等に係る費用 需用費:300千円 役務費:100千円		冊子等印刷製本費		冊子等印刷製本費		
	人材採用支援事業									
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)		400	400	【項目】	
2	No. 1	商工業事業者に 対する支援	経営環境の変化に対応し、力強い成長を遂げようとする 市内事業者を支援するため、各種施策の情報発信 の強化やオープンカンパニーの実施、BCP作成の支 援、新たな事業展開に係る補助等を行う。	事業者支援に係る経費 使用料:200千円 補助金:40,000千円 委託料等:15,000千円 【特定財源】国(新型コロナウイ ルス感染症対応地方創生臨時 交付金)45,475千円		情報発信使用料		情報発信使用料		
	産業活力向上事業									
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)		55,200	9,725	【項目】	
3	No. 2	魅力ある商業活 動の推進	多様化する地域の課題やニーズに合った商業活動を 推進するため、セミナー等を実施する。	セミナー等の実施に係る費用 報償費:50千円		セミナー等実施費		セミナー等実施費		
	商業活動推進セミナー の実施									
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 0269-07 地域商業活性化事業	予算額: (前年度予算)		50	50	【項目】	
4	No. 3	事業者の参入・ 育成につながる 仕組みづくり	新たな産業用地の確保を通じて、市内事業者の事業 拡大や、市外事業者の転入促進につなげるため、赤 峰市民広場の産業用地化が確定した場合、速やかに 産業用地化に係る確定測量等を実施する。	確定測量業務等委託料:20,000 千円						
	産業振興推進事業									
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算)		20,000	20,000	【項目】	
				5,000	5,000	重点	戦略		ソフト	継続

施策
No. 32 農林業の振興

10年後のめざす姿 農林業の多様な担い手が育成・確保され、地域資源を活かした安定的かつ持続的な農林業が展開されており、多面的機能を有する豊かな森林空間が保たれています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費	一般財源					
1	No. 2	農林業の経営基盤の整備	水利組合では手に負えない清掃・浚渫作業や危険な箇所における作業請負に対して補助を行うことにより、地域農業の営農支援と防災力の向上を図る。また、世界かんがい施設遺産に登録された寺ヶ池・寺ヶ池水路のPRを行う。	作業請負に係る補助 負担金、補助及び交付金:1,000千円 PRグッズ等の作成に係る費用 委託料:900千円 原材料費:100千円 【特定財源】 国(地方創生推進交付金)500千円、 基金(ふるさとづくり基金)1,500千円		負担金、補助及び交付金			負担金、補助及び交付金	
	かんがい排水施設維持管理支援事業									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0257-07 水路整備事業	予算額: (前年度予算)	2,000 0	0 0		【項目】 重点 戦略 強靱化	
2	No. 2	農林業の経営基盤の整備	農業用施設の補修、改修により農業基盤を充実させることで、農業生産の向上と維持管理の軽減を図る。	農道及び水路、ため池の改修に係る費用 委託料:4,600千円 工事請負費:9,000千円 負担金、補助及び交付金:1,161千円 【特定財源】府(耕地事業補助金) 4,600千円、市債(農業用施設整備事業債)4,500千円、市債(農道整備事業債)3,400千円、その他(分担金) 1,050千円						
	一般土地改良事業(土地改良事業負担金)									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0257-06 農道整備事業 0257-07 水路整備事業 0257-08 ため池整備事業	予算額: (前年度予算)	14,761 18,900	1,211 5,070		【項目】 強靱化	
3	No. 2	農林業の経営基盤の整備	令和2年度に策定した林道施設長寿命化計画(個別施設計画)に基づき、老朽化した林道橋の補修を計画的に行い、市が管理する施設の延命及び維持管理を図る。	林道橋補修に伴う測量設計に係る費用(8橋) 委託料:11,400千円 林道橋補修に係る費用(6橋) 工事請負費:12,900千円 トンネル点検費用(3箇所) 委託料:4,400千円 【特定財源】府(農山漁村地域整備交付金)14,350千円、市債(林道整備事業債)10,900千円、基金(豊かな森林づくり基金)3,450千円		委託料 工事請負費			委託料 工事請負費	
	林道の管理(林道橋補修工事)									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0256-01 林道管理事業	予算額: (前年度予算)	28,700 20,100	0 0		【項目】 強靱化	
4	No. 3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	農業従事者の高齢化や担い手不足が進む中、スマート農業技術による生産の高度化、省力化を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いつつ継続する農業経営を支援する。	実証講習会における講師謝礼 報償費:99千円 省力化機械等の導入補助 負担金、補助及び交付金:2,500千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 2,060千円						
	スマート農業推進事業									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0231-13 スマート農業推進事業	予算額: (前年度予算)	2,599 0	539 0		【項目】	
5	No. 3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	府下有数の桃の産地である本市において、担い手の経営基盤の強化と産地の競争力の向上を図るため、優良品種への改植・新植に対する支援を行う。	桃苗木購入に係る補助 負担金、補助及び交付金:450千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)225千円、基金(豊かな森林づくり基金)225千円		負担金、補助及び交付金				
	産地ブランド力向上事業									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 0231-10 営農支援推進事業	予算額: (前年度予算)	450 0	0 0		【項目】 重点 戦略	
6	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	森林に対する関心と森林が持つ多面的な役割への理解を深め、環境問題を身近に考え、社会問題を学習する習慣や郷土愛を育むため、森林学習等のノウハウを活かしたカリキュラムを学校教育の授業として提供する。	森林ESD(出前事業形式・現地研修形式) 委託料:6,280千円 森林ESD授業支援 報償費:100千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税))6,380千円		報償費 委託料			報償費 委託料	
	森林ESD事業									
		農林課		(管理コード) (予算事業名称) 1211-05 森林整備促進事業	予算額: (前年度予算)	6,380 2,600	0 0		【項目】 重点	

7	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理のため、森林経営管理法に基づき、経営管理意向調査実施計画を基に令和3年度から意向調査を実施し、市管理となった森林の経営管理権集積計画の策定や、民間事業者が自発的に経営管理権集積計画案を作成し、林業経営者が森林整備を進める補助を行う。	意向調査、市管理森林の境界明確化及び経営管理権集積計画案作成費用 委託料:9,440千円 林業経営者選定費用 報償費:100千円 市直営管理の森林整備費用 委託料:1,670千円 林業経営者への再委託補助 負担金、補助及び交付金:17,693千円 民間事業者による経営管理権集積計画案作成補助 負担金、補助及び交付金:906千円 森林経営計画地以外の作業道補助 負担金、補助及び交付金:500千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金(森林環境譲与税))30,309千円	報償費 委託料 負担金、補助及び交付金	報償費 委託料 負担金、補助及び交付金				
	森林経営管理制度に係る意向調査及び森林整備									
農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-04 森林経営管理事業	予算額: (前年度予算)	30,309 0	【項目】				
8	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	植林、下刈、枝打ち、除伐、間伐、作業道整備等の森林整備に係る補助や国・府補助事業への上乗せ補助を行う。また、間伐搬出を促進し、山林の荒廃を解消することで、災害の未然防止及び健全な森林の育成並びに良好な市内全体の森林の景観を維持するとともに、河内長野市産材の利用促進を図るため、河内長野市間伐材搬出利用促進事業補助を行う。	森林総合整備事業補助(市単独補助事業、間伐材搬出利用促進事業) 負担金、補助及び交付金:6,000千円 森林環境保全整備事業補助(国府上乗せ事業) 負担金、補助及び交付金:8,135千円 【特定財源】基金(豊かな森林づくり基金)14,135千円	負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金				
	森林総合整備事業補助金及び森林環境保全整備事業補助金及び間伐材搬出利用促進事業補助金									
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 1211-01 森林プラン推進事業	予算額: (前年度予算)	14,135 0	【項目】			
					11,700 0	重点		強彰化	ソフト	充実

施策 No. 33	観光の振興
10年後の めざす姿	河内長野の魅力を最大限に活かすとともに、おもてなしの心を持って観光客を受け入れる体制を整備するなど、観光の振興を図ることにより、交流人口が増加し、地域の人と訪れる人がふれあい、にぎわいが創出され、経済の活性化にも寄与しています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			総事業費	一般財源					
1	No. 1 3	地域資源の発掘と活用 観光魅力の発信	日本遺産に認定されたストーリーを活用した観光振興を図るため、「河内長野市日本遺産推進協議会」及び「女人高野日本遺産協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業に対し、本市としても一部補助金を交付する。 また、「日本遺産のまち かわちながの」を広くPRし、「集客と消費を高める観光振興の推進」を図るため、本市を訪れる観光客の市内周遊に向けた受入環境整備や、市内外からの更なる観光誘客に向けた本市の観光情報発信を実施する。	日本遺産推進協議会等事業補助 貸付金:12,103千円 補助金:2,722千円 市内周遊受入環境整備費 需用費:200千円 委託料:4,900千円 工事請負費:600千円 備品購入費:200千円 観光情報発信事業費 役務費:50千円 広告料:600千円 印刷製本費:1,000千円 楠公さん大河ドラマ誘致事業費 需用費:500千円 委託料:500千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)2,500千円、国(観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業補助金)400千円、府(市町村観光振興事業補助金)900千円、基金(ふるさとづくり基金)7,472千円、その他(貸付金償還金)12,103千円	貸付金 補助金	貸付金 補助金			
	日本遺産のまち推進事業								
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	23,375 22,710	0 0	【項目】		
2	No. 2	観光振興のための 仕組みづくり	河内長野市観光振興計画において観光ハブ拠点に位置付けている道の駅奥河内くろまろの郷について、「子育て応援」機能の強化や、多様化する利用者への利便性向上のための施設整備等を実施する。	駐車場の利便性向上のための整備費用 委託料等:2,300千円 備品購入費:1,000千円 工事請負費:1,000千円 使用料:165千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,650千円、基金(ふるさとづくり基金):2,315千円	工事請負費 使用料	使用料			
	道の駅奥河内くろまろの郷機能強化事業								
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	3,965 3,612	0 0	【項目】		
						重点	戦略	ハード	継続

施策 No.	34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	
10年後の めざす姿	多様な働き方が選択でき、安定した雇用・就労機会が確保されているとともに、年齢や性別などに関わらず安心して働き続けられる環境が整っています。		

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)			事業目的・内容	年度計画(事業費)								
				令和4年度		令和5年度			令和6年度			
				総事業費	一般財源							
1	No. 1	就労環境の充実	女性や中高年齢者等の就労を支援するため、セミナーや就労相談などを実施する。 併せて、多様な就労ニーズに対応するため、大阪府の総合就労支援施設までの交通費を補助する。	セミナー等の実施に係る費用: 135千円 就労相談業務委託料: 120千円 就労相談交通費補助金: 20千円		委託料 補助金			委託料 補助金			
	就労支援の実施											
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 1046-01 地域就労支援事業	予算額: (前年度予算)	275 275	【項目】				戦略		ソフト
2	No. 2	労働環境の充実	勤労者の労働環境に係る様々な問題の早期解決を図るため、専門的知識をもった市内在住の社会保険労務士と契約し、相談者の希望日時に合わせて相談事業を実施する。	労働相談業務委託料: 148千円		委託料			委託料			
	労働相談の実施											
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 1359-01 労働相談事業	予算額: (前年度予算)	148 148	【項目】						ソフト

施策 No. 35	都市ブランドの構築と魅力発信
10年後のめざす姿	市民の本市に対する誇りや愛着、市内外からの認知度や好感度が高まることにより、住む・働く・学ぶ・遊ぶ・買うなどの様々な場面において本市が「選ばれる都市」となっています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)							
			令和4年度		令和5年度		令和6年度			
			総事業費	一般財源						
1	No. 2 効果的な都市魅力の発信	市民・関係団体・事業者・行政等が連携して、市民の本市に対する誇りや愛着を高め、まちの魅力を発掘、創出し、SNS等を通じて本市の魅力を発信し、情報の拡散、周知を図る。	会計年度任用職員報酬:846千円 会計年度任用職員手当等:161千円 会計年度任用職員費用弁償:24千円 職員研修講師謝礼:40千円		会計年度任用職員報酬・手当等・費用弁償・職員研修講師謝礼		会計年度任用職員報酬・手当等・費用弁償・職員研修講師謝礼			
	多様な媒体による情報発信									
	広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	1,071 1,115	1,071 1,115	【項目】			
	2	No. 3 移住者等の受入体制の整備	人口増加につなげるため、結婚を望む市民等へ多様な出会いの機会を創出する婚活イベントを実施する団体等に対して支援を行う。	婚活支援奨励金:150千円		婚活支援奨励金		婚活支援奨励金		
婚活イベントへの支援										
広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業		予算額: (前年度予算)	150 150	150 150	【項目】			
								ソフト	継続	

施策 No. 36 協働の推進と地域コミュニティの活性化

10年後のめざす姿 地域コミュニティが活性化され、多くの市民が地域のまちづくり活動に主体的に参画するとともに、担い手である市民等と行政とが、まちづくりの方向性を共有し、相互理解に基づく、多様な主体による「協働によるまちづくり」が進められています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 市政に関する情報の共有と市民参画の推進	市政情報等をわかりやすく伝えるため、広報紙面を効果的に活用し、特集記事や企画記事、市民等の活動やインタビューを掲載するなど、より親しみやすく読みやすい魅力ある広報紙を発行する。	広報紙・声の広報に係る費用 印刷製本費:11,877千円 配送委託料:14,227千円 声の広報発行・配送委託料:300千円 【特定財源】その他(広告料収入)2,952千円		広報紙印刷製本費 広報紙配送委託料		広報紙印刷製本費 広報紙配送委託料	
	1 広報紙「広報かわちながの」発行業務							
	広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	26,404	23,452	【項目】	
2	No. 2 市民公益活動への支援	市民公益活動・地域活動や協働を促進するための情報提供、人材育成、相談及び助言、個人・団体間の情報共有や交流促進に努め、市民公益活動・地域活動の支援及び活性化を図る。	ボランティア・市民活動支援推進事業委託料:16,050千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金8,025)千円		委託料		委託料	
	2 ボランティア・市民活動支援推進事業							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 1551-01 ボランティア・市民活動センター事業	予算額: (前年度予算)	16,050	8,025	【項目】	
3	No. 2 市民公益活動への支援	イズミヤ河内長野店4階に整備した地域まちづくり支援拠点を中心に、地域住民やNPO、事業者、教育機関など多様な担い手の連携を促進し、健康づくりや子育て支援など、地域の課題を解決し、住民の生活の質を高める多様な取組みを創出することで、地域の主体的なまちづくり活動の推進を図る。	地域まちづくり支援拠点共益費:2,000千円 コーディネート委託料:3,000千円 清掃委託料等:1,500千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,500千円、その他(地域まちづくり支援拠点負担金)2,100千円、基金(ふるさとづくり基金)2,900千円		委託料		委託料	
	3 地域まちづくり支援拠点運営事業							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 1552-01 地域まちづくり支援拠点運営事業	予算額: (前年度予算)	6,500	0	【項目】	
4	No. 4 コミュニティ活動の促進	自治会活動の環境整備を支援(備品の購入補助)することにより、自治会の活性化を促進する。	自治会活動環境整備事業補助金:4,827千円		補助金		補助金	
	4 自治会活動の充実							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 0380-01 コミュニティ活動推進事業	予算額: (前年度予算)	4,827	4,827	【項目】	
5	No. 4 コミュニティ活動の促進	地域コミュニティの拠点である自治会集会所の新築、改修等に対し、整備補助を行う。	集会所整備事業補助金:5,616千円		補助金		補助金	
	5 自治会集会所の整備補助							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 1353-01 集会所整備補助事業	予算額: (前年度予算)	5,616	5,616	【項目】	
6	No. 4 コミュニティ活動の促進	総合計画における地域別計画について、地域ごとの課題解決に向けた市民主体の取組みを推進する。	地域まちづくり支援補助金:4,400千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ソフト事業):600千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ハード事業):1,500千円 【特定財源】基金(市民公益活動支援基金)2,100千円		補助金		補助金	
	6 地域まちづくり活性化							
	自治協働課		(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算)	6,500	4,400	【項目】	

基本政策2 「選択と集中」による行政運営の推進

施策 No.	37	効果的・効率的な行政運営の推進	
		行政評価を活用した行政経営の仕組みにより施策の選択と集中が進み、時代に即した行政サービスが提供されています。また、庁内連携や民間活力の活用などの効果的・効率的な推進体制により、計画的な行政運営が行われています。	

【令和4年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)			令和4年度		令和5年度			令和6年度	
			総事業費	一般財源					
No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	「住民サービスの向上」と「行政コストの削減」を両立させるため、窓口頻度の高い手続きを集約した市民総合窓口を設置するとともに、各課の窓口業務に定型・大量業務を加え、一体的にアウトソーシングする。	アウトソーシングにかかる費用 窓口アウトソーシング業務等委託料:190,820千円 券売機リース料等:1,381千円 【特定財源】府(府税取扱事務委託金)3,816千円、府(旅券事業交付金)3,636千円、その他(戸籍関係手数料)43,602千円、その他(税務関係手数料)2,068千円、その他(印紙売捌手数料)254千円		委託料 リース料等			委託料 リース料等	
1	総合窓口化と窓口業務等のアウトソーシング								
市民窓口課・介護保険課・保険医療課他			(管理コード) (予算事業名称) 0004-01 窓口関係事業及び諸証明発行事業 他	予算額: (前年度予算)	192,201 189,391	138,825 136,698	【項目】		
No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	「施策評価」・「事業評価」及び、市内部で実施した施策評価を外部の視点で検証する「外部評価」を行い、評価結果を踏まえた施策の重点化や事務の改善を図る。また、市民意識を調査するため、市政アンケートを実施し、各種施策へ反映する。	行政評価に係る費用 委員報酬:126千円 市政アンケート調査業務委託料:1,200千円 郵送費:155千円 旅費:12千円 消耗品費:13千円		委員報酬 委託料 郵送費等			委員報酬 委託料 郵送費等	
2	行政評価の実施								
政策企画課			(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業	予算額: (前年度予算)	1,506 1,342	1,506 1,342	【項目】		
No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	地形図の更新及び道路台帳図・公園河川台帳図の電子化並びにこれらを3Dモデル化することにより、市民への災害リスクの周知向上、自動運転の検討、公共交通網の見直しなどの活用を行う。また電子化した情報をホームページで公開し、窓口対応等の業務効率化の推進を行う。	地形図3Dモデル化及び修正箇所抽出並びに3Dモデル利活用の費用 委託料:5,200千円 【特定財源】国(都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金)2,600千円、基金(ふるさとづくり基金)2,600千円		地形図等更新業務委託料			地形図等更新業務委託料	
3	基盤地図電子化事業								
都市計画課			(管理コード) (予算事業名称) 0285-03 都市計画管理事業	予算額: (前年度予算)	5,200 0	0 0	【項目】		
No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	新型コロナウイルス感染症の影響を受け停滞した地域活動・地域経済の活性化、観光需要の喚起、及び子育て世帯に対する支援を一体的に図ることを目的として、市内加盟店で使える地域通貨(モックルコイン)を発行します。加えて、アプリの活用を促すことで、デジタル化を推進します。	地域通貨の運用等に係る経費委託料(地域通貨原資を含む):120,000千円 郵送料:1,176千円 印刷製本費:1,000千円 広告料:1,900千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)102,217千円						
4	地域通貨促進事業								
政策企画課・子ども子育て課・産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1554-01 地域通貨促進事業 0073-19 子ども子育て応援モックルコイン付与事業 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	124,076 44,580	21,859 3,086	【項目】		
No. 2	市民に信頼される人材の育成	河内長野市職員人材育成基本方針【改定版】に定める「市民と共にまちを創造し、信頼される職員」へと育成を図るため、「人事管理」、「職員研修」、「職場の環境整備」の3つの施策の連携を図りながら相乗効果の高い人材育成の取組みを進める。	職員研修にかかる費用 講師謝礼:2,867千円 研修参加費:2,255千円 消耗品費:30千円 旅費:1,307千円 【特定財源】その他(水道事業会計職員研修負担金)195千円、その他(下水道事業会計職員研修負担金)169千円、その他(公務災害防止事業助成金)200千円、その他(職員健康診断等助成金)160千円		講師謝礼費 研修参加費 消耗品費 旅費			講師謝礼費 研修参加費 消耗品費 旅費	
5	職員人材育成基本方針【改定版】に基づく取組みの実施								
人事課			(管理コード) (予算事業名称) 0396-01 職員研修事業	予算額: (前年度予算)	6,459 6,085	5,775 5,342	【項目】		

6	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	マイナポイントの予約・申込を行うためのパソコンを設置し、専任の担当者が電話対応や操作支援を行う。	マイナポイント予約・申込支援委託費: 22,000千円 【特定財源】国(マイナポイント事業費補助金) 22,000千円					
	マイナポイント予約・申込の支援								
	総務課			(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	22,000 4,224	0 0	【項目】	
7	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおいて、令和4年6月から情報連携用データの項目に変更があるため、本市既存住民情報システムの改修を行う。	住民情報システム改修費: 4,818千円 【特定財源】国(社会保障・税番号制度システム整備費補助金) 3,212千円					
	マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムバージョンアップ対応								
	総務課			(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	4,818 7,480	1,606 4,213	【項目】	
8	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	市民の利便性向上や市役所窓口の混雑緩和を目的に、各種証明書の交付申請など、これまで以上に幅広く電子申請に対応させるために、マイナンバーカードを活用した電子申請システムを導入し、行政手続きのデジタル化・オンライン化をより一層推進する。	電子申請システムクラウドサービス利用料: 898千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 738千円		電子申請システムクラウドサービス利用料		電子申請システムクラウドサービス利用料	
	マイナンバーカードを活用した電子申請システムの導入								
	総務課			(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	898 0	160 0	【項目】	
9	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	法務局からの登記情報の取り込みを電子化するとともに、地番図データを現況と一致するように再編集し、HP等で公開することにより、より正確で最新の情報を市民に提供する。	法務局データ連携機能導入費: 605千円 システム使用料: 198千円 地番図再編集等業務委託料: 28,655千円 【特定財源】国(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 24,268千円		システム使用料		システム使用料	
	地番図情報公開促進事業								
	税務課			(管理コード) (予算事業名称) 0032-01 固定資産税・都市計画税等賦課事業	予算額: (前年度予算)	29,458 0	5,190 0	【項目】	
10	No. 4	広域連携の推進	大阪府権限移譲事務等を共同処理している南河内広域行政共同処理事業について、引き続き効果性を検証しながら、より効率的・効果的な今後の広域行政のあり方を研究する。	(職員人件費)		(職員人件費)		(職員人件費)	
	南河内広域行政共同処理事業の効率的・効果的な推進								
	政策企画課			(管理コード) (予算事業名称) 0370-05 広域連携推進事業	予算額: (前年度予算)	0 0	0 0	【項目】	
11	No. 4	広域連携の推進	河内長野市・橋本市・五條市の連携により、地域の特色を活かした広域的な観光事業を推進する。	広域連携協議会にかかる費用 負担金: 180千円		負担金		負担金	
	河内長野市・橋本市・五條市による広域連携の推進								
	政策企画課			(管理コード) (予算事業名称) 0370-02 河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会事業	予算額: (前年度予算)	180 180	180 180	【項目】	

施策
No. 38

健全な財政運営の推進

10年後のめざす姿

公共施設等の適正な機能の確保を行い、中長期的に持続可能かつ計画的な財政運営が図られているとともに、歳入の確保と徹底した歳出の抑制により、安定した財政基盤が確立されています。

【令和4年度主要事業】

主な取り組み			事業目的・内容	年度計画(事業費)						
事業名 (担当課)				令和4年度		令和5年度			令和6年度	
				総事業費	一般財源					
1	No. 1	自律的な財政運営	安定的な行政サービスの提供及び新たな施策を着実に実行できるように財政運営を行うため、財務会計システムの運用や予算書・決算書等の作成などを行う。	職員旅費:190千円 職員研修旅費:32千円 消耗品費:746千円 電算処理業務委託料:2,020千円 電算システム賃借料:4,626千円 職員研修負担金:9千円 【特定財源】その他(水道事業会計電算処理業務負担金)69千円、その他(下水道事業会計電算処理業務負担金)86千円		職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、職員研修負担金			職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、職員研修負担金	
	財政運営事業									
	財政課			(管理コード) (予算事業名称) 0430-03 財政運営事業	予算額: (前年度予算)	7,623 9,961	7,468 9,813	【項目】		
2	No. 1	自律的な財政運営	基金を積み立て管理し、市の重要施策の遂行に資するため、債券などによる基金の運用を行い、収益などを基金に積み立てる。	積立金:73,700千円(財政調整基金15,200千円、普通建設事業基金12,700千円、減債基金45,800千円) 【特定財源】その他(基金運用収入)61,700千円(財政調整基金15,200千円、普通建設事業基金700千円、減債基金45,800千円)		積立金			積立金	
	基金管理事業									
	財政課			(管理コード) (予算事業名称) 0431-01 基金管理事業	予算額: (前年度予算)	73,700 59,300	12,000 12,000	【項目】		
3	No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	市庁舎の設備や機器等が老朽化していることから、公共施設個別施設計画に基づき、計画的に改修・更新等を行う。	市庁舎自動火災報知設備改修工事:55,818千円 【特定財源】基金(公共施設維持改修基金)52,387千円、その他(水道事業会計庁舎改修工事負担金)3,431千円						
	市庁舎改修事業									
	資産活用課			(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業	予算額: (前年度予算)	55,818 86,235	0 0	【項目】		
4	No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	ESCO事業(事業者が設備等の改修に係る企画、設計、施工、維持管理等を包括的に行い、省エネルギーの効果を保証する事業をいう。)における省エネ改修工事が令和2年度に完了し、改修した設備の維持管理や省エネ計測検証等を令和3年度に引き続きESCOサービスの委託により行う。(令和3年度～令和5年度実施予定)	ESCO事業委託料:2,948千円(令和3年度から令和5年度) 【特定財源】その他(水道事業会計庁舎管理負担金)181千円、その他(下水道事業会計庁舎管理負担金)54千円 ※債務負担行為 9,000千円		委託料				
	市庁舎ESCO事業									
	資産活用課			(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業	予算額: (前年度予算)	2,948 2,948	2,713 2,713	【項目】		
5	No. 3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	市有施設の省エネルギー化及び老朽化した設備(照明・空調等)の改修をESCO事業(事業者が設備等の改修に係る企画、設計、施工、維持管理等を包括的に行い、省エネルギーの効果を保証する事業をいう。)により実施する。	市有施設ESCO事業委託料:769,978千円 ※債務負担行為36,300千円(令和4年度から令和7年度) 【特定財源】市債(市有施設ESCO事業債)692,900千円、基金(公共施設等維持改修基金)77,078千円		委託料			委託料	
	市有施設ESCO事業									
	資産活用課			(管理コード) (予算事業名称) 1297-01 施設建築総務管理事業	予算額: (前年度予算)	769,978 4,730	0 0	【項目】		
									ハード	継続